

資料3-6

【ワーキング・セッション :精神障害者・医療ケアを必要とする重度障害者等の地域移行の支援など】

～ 精神病床の利用状況調査結果報告(詳細)～
(論点整理を踏まえたデータ)

平成27年5月19日

厚生労働省

精神病床の利用状況調査結果報告 (詳細)

(論点整理を踏まえたデータ)

調査の概要

平成19年度厚生労働科学研究こころの健康科学事業

「精神医療の質的実態把握と最適化に関する総合研究」

主任研究者 伊豫雅臣(千葉大学大学院)

分担研究者 松原三郎(松原病院)

- 調査対象施設 精神科病院 1, 542 施設
(国立病院機構、自治体病院、大学付属病院、公的病院、民間病院 等)
- 調査対象患者 平成20年2月15日現在の入院患者のうち1割を抽出
- 調査時点 平成20年2月15日時点の状況と
1カ月後(3月15日)の状況を調査
- 調査方法 問8～9は看護職員、問10～は主治医により回答

企画委員会

伊藤 弘人	国立精神・神経センター精神保健研究所 社会精神保健部 部長
伊豫 雅臣	千葉大学大学院医学研究院 精神医学 教授
江原 良貴	積善病院 理事長
萱間 真美	聖路加看護大学 精神看護学 教授
川田 和人	松原病院 看護師長
富永 格	国立病院機構下総精神医療センター 院長
長尾 卓夫	高岡病院 理事長
花井 忠雄	ときわ病院 理事長
平田 豊明	静岡県こころの医療センター 院長
松原 三郎	松原病院 理事長
山内 慶太	慶應義塾大学看護医療学部大学院 健康マネジメント研究科 教授
山角 駿	花園病院 理事長
吉本 博昭	富山市民病院 精神科 部長

問題意識

◆「これまでの議論の整理と今後の検討の方向性(論点整理)」より抜粋

1 長期入院患者(高齢障害者を含む。)について

- 長期入院患者は、疾病や入院期間、年齢等、その特性が多様であることから、住まいの場や医療・福祉サービスの確保等については、その特性毎にきめ細かい議論を行い、具体的施策を講ずるべきである。
その際、特に長期にわたり入院し、日常生活動作能力や社会適応能力の低下に対する支援が必要となっている高齢障害者にふさわしい支援のあり方について、検討してはどうか。
- なお、具体的方策の検討に当たっては、長期入院患者等が実際にどのような居住先や支援を必要としているかを把握することが必要であることから、病床調査について、更に詳細な分析を行い、本検討会に提示すべきである。

2 「近い将来退院の可能性なし」とされた患者像について

- 病床調査の結果によると、「状態の改善は見込まれず、居住先・支援を整えても近い将来退院の可能性なし」とされた患者が約40%いるが、このような患者の特性や状態像について、更に詳細に分析する必要がある。

視 点

1 長期入院患者（高齢障害者を含む。）について

- 入院患者の機能の状態は、入院期間によって異なるか。
- 退院後必要な支援は、入院期間や年齢によって異なるか。
- 入院期間や年齢による機能の状態や退院後に必要となる支援を踏まえ、長期入院患者や高齢の入院患者にふさわしい支援の内容やその提供のあり方についてどのように考えるか。

2 「近い将来退院の可能性なし」とされた患者像について

- 精神病床の利用状況調査において、「状態の改善は見込まれず、居住先・支援を整えても近い将来退院の可能性なし」とされた患者の精神症状や機能の状況はどのようなになっているか。また、それは、他の患者と異なっているか。

1 結果の概要

回答の状況

	自治体病院	大学附属病院	国立病院機構	公的病院	民間病院 (日精協)	計
対象施設数	164	77	35	48	1,218	1,542
提出施設数	77	32	16	13	858	996
うち、対象者なし	3	2	0	1	0	6
提出率	47.0%	41.6%	45.7%	27.1%	70.4%	64.6%

回答数	施設数	74	30	16	12	859	991
	患者数	823	115	237	52	16,598	17,825

患者の特性

問8-1 過去3日間の日常動作(ADL)支援レベル

(%)	全疾病			
	自立	準備、観察	援助、依存	<有効回答数>
ベッド上の可動性	76.1	6.7	17.2	<17,791>
移乗	74.3	7.2	18.5	<17,788>
食事	67.8	17.4	14.9	<17,776>
トイレの使用	68.4	8.7	22.8	<17,772>
上記のいずれか	62.1	13.1	24.8	<17,795>

F0のみ				
自立	準備、観察	援助、依存	<有効回答数>	<有効回答数>
42.4	10.5	47.1	<3,480>	<10,214>
39.2	10.6	50.1	<3,479>	<10,211>
32.4	27.6	40.1	<3,476>	<10,207>
28.1	11.8	60.1	<3,475>	<10,201>
23.4	14.9	61.7	<3,482>	<10,215>

F20のみ				
自立	準備、観察	援助、依存	<有効回答数>	<有効回答数>
86.1	5.3	8.6	<10,214>	<10,214>
84.8	5.7	9.4	<10,211>	<10,211>
78.0	14.1	7.9	<10,207>	<10,207>
80.0	7.8	12.2	<10,201>	<10,201>
73.3	12.5	14.2	<10,215>	<10,215>

問9 IADL(手段的日常生活動作)各項目の困難度

(%)	全疾病			
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	<有効回答数>
食事の用意	15.0	25.8	59.3	<17,771>
家事一般	16.0	31.8	52.1	<17,758>
金銭管理	17.4	28.5	54.1	<17,773>
薬の管理	16.1	30.2	53.7	<17,773>
電話の利用	40.8	23.6	35.6	<17,776>
買い物	28.8	28.8	42.5	<17,780>
交通手段の利用	21.3	25.6	53.1	<17,766>
上記のいずれか	6.6	24.2	69.2	<17,793>

F0のみ				
問題ない	いくらか困難	非常に困難	<有効回答数>	<有効回答数>
3.9	10.6	85.5	<3,480>	<10,200>
3.4	12.6	84.0	<3,483>	<10,193>
4.2	10.5	85.4	<3,483>	<10,198>
4.1	10.3	85.6	<3,483>	<10,199>
10.9	16.5	72.6	<3,482>	<10,204>
6.3	13.7	80.0	<3,483>	<10,205>
4.8	9.1	86.1	<3,480>	<10,198>
1.5	6.7	91.8	<3,483>	<10,214>

F20のみ				
問題ない	いくらか困難	非常に困難	<有効回答数>	<有効回答数>
15.5	29.7	54.8	<10,200>	<10,200>
17.2	37.6	45.2	<10,193>	<10,193>
17.5	34.3	48.2	<10,198>	<10,198>
15.9	36.3	47.7	<10,199>	<10,199>
46.0	27.6	26.4	<10,204>	<10,204>
32.2	34.4	33.3	<10,205>	<10,205>
21.8	31.6	46.6	<10,198>	<10,198>
5.6	27.8	66.6	<10,214>	<10,214>

問15 身体合併症

(%)	全疾病		
	ない	日常的な管理	特別な管理
身体合併症	52.8	32.7	14.4

全疾病			
ない	日常的な管理	特別な管理	<有効回答数>
34.2	40.9	24.9	<3,376>

全疾病			
ない	日常的な管理	特別な管理	<有効回答数>
59.9	29.6	10.5	<9,781>

問16 GAF(機能の全体的評定尺度)評点

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
0	1.1	2.8	0.5
~10	5.1	14.6	2.3
11~20	8.6	15.3	7.3
21~30	27.0	28.5	31.3
31~40	21.1	18.1	23.2
41~50	10.2	5.7	10.6
51~60	15.9	9.2	16.3
61~70	7.6	4.2	5.9
71~80	2.4	1.1	1.7
81~90	0.9	0.4	0.7
91~100	0.1	0.2	0.1
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数>

<17,657> <3,468> <10,188>

退院後必要な支援

問22 退院できると仮定した場合、適切と考えられる「居住の場」

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 家族と同居	34.6	18.1	35.8
2. 入院前の自宅等でのひとり暮らし	5.2	1.9	4.5
3. アパート等を借りてひとり暮らし	2.4	0.5	2.5
4. ケアホーム	4.2	1.8	5.2
5. グループホーム	14.1	7.9	18.6
6. 地域移行型ホーム	0.3	0.1	0.5
7. 退院支援施設	3.5	0.8	5.0
8. 従来型の社会復帰施設	6.1	1.1	8.3
9. 介護老人保健施設	11.4	30.9	6.9
10. 介護老人福祉施設	9.9	26.7	5.9
11. 社会福祉施設	6.3	8.0	5.4
12. その他	1.9	2.1	1.5
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <11,986> <2,292> <6,560>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23 問22のような「居住の場」に退院した場合に必要な支援

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる援助・指導	87.6	89.8	92.0
2. 不要	12.4	10.2	8.0
3. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <12,309> <2,408> <6,719>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 24時間常駐	25.5	53.0	18.6
2. 日中のみ常駐	12.5	12.4	13.5
3. 毎日の訪問	16.9	14.5	18.2
4. 1週間で数回の訪問	24.4	13.2	27.4
5. 1週間で1回程度の訪問	20.7	6.9	22.3
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <10,437> <2,095> <5,985>

問24 退院後の日中の「活動」のうち必要なもの(複数回答可)

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. デイケア・ナイトケア等	54.2	32.2	66.5
2. 生活訓練	37.5	22.7	47.1
3. 生活介護	33.8	51.2	31.0
4. 就労移行支援	6.0	1.1	7.1
5. 就労継続支援(A型)	1.2	0.2	1.4
6. 就労継続支援(B型)	1.4	0.3	1.7
7. 地域活動支援センター	15.1	4.0	19.5
8. 当事者の会、家族会等	8.8	2.8	6.2
9. その他	2.4	4.1	1.7
10. 特に適当なものはない	16.3	27.7	10.3
11. 将来の退院を想定できない	-	-	-

<有効回答数> <12,221> <2,356> <6,717>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問25 退院できると仮定した場合、家族や友人などから得られる支援の程度

(%)	全疾病	F0のみ	F20のみ
1. 得られない	40.9	36.6	44.9
2. 助言や精神的な支援	35.7	36.0	35.8
3. 週数回のADL、IADLの支援	7.3	10.4	5.6
4. ほぼ毎日のADL、IADLの支援	10.4	9.1	9.3
5. 終日のADLやIADLの支援・見守り	5.8	8.0	4.3
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <17,211> <3,401> <9,926>

問26 地域で生活していく上での必要度

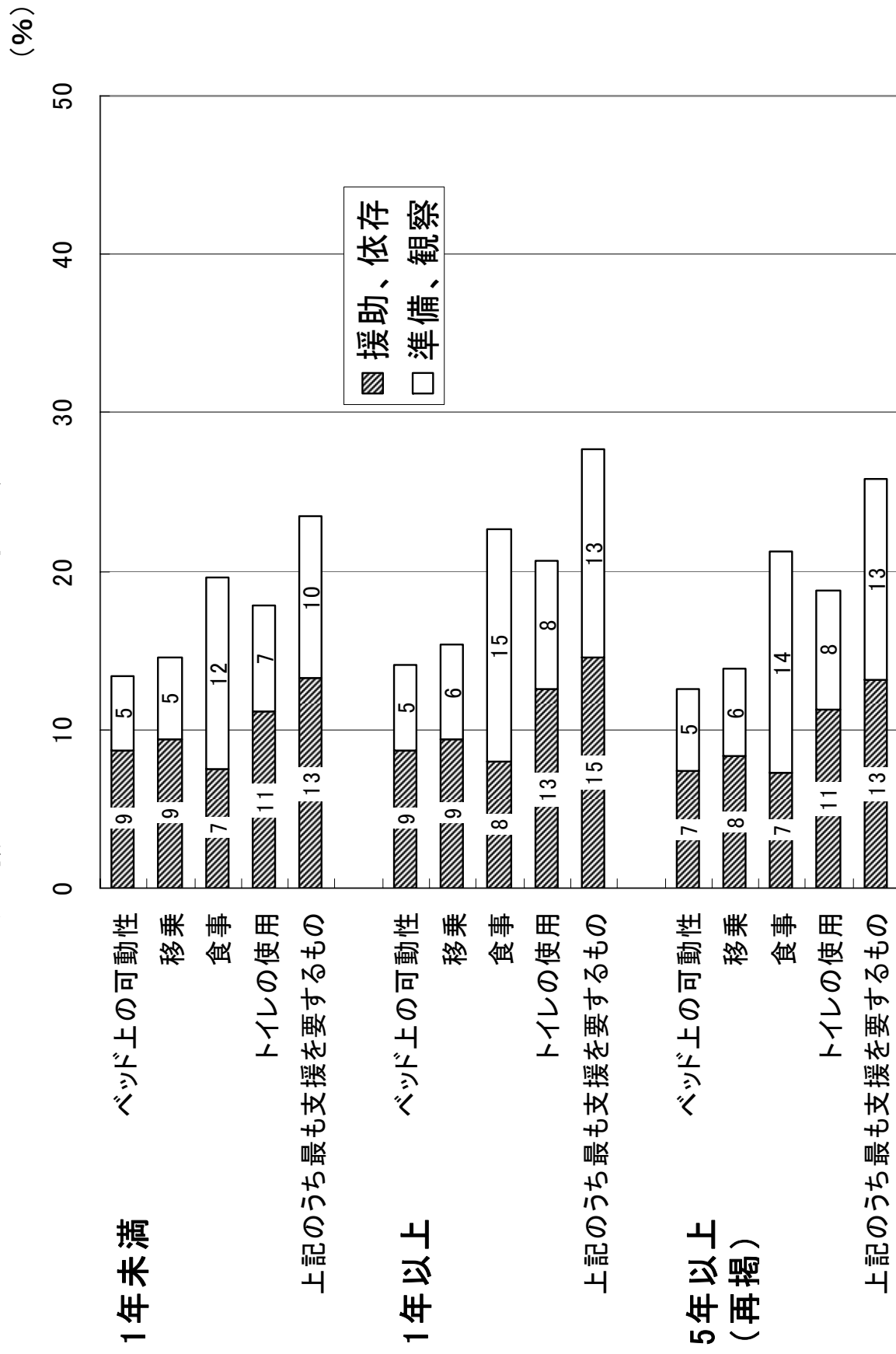
	全疾病			F0のみ			F20のみ		
	不可欠	望ましい	不要	不可欠	望ましい	不要	不可欠	望ましい	不要
市町村の専門職員	43.6	51.0	5.5	46.2	47.3	6.5	46.5	50.4	3.1
病院・診療所の相談員	58.7	39.2	2.1	58.1	38.8	3.1	63.3	35.6	1.1
かかりつけの病院・診療所	76.3	22.8	1.0	77.7	21.7	0.6	79.2	20.2	0.6
いつでも相談できる電話相談機関	37.4	54.4	8.2	38.6	47.9	13.5	39.7	54.4	5.9
自宅での生活に疲れたときのショートステイ	37.5	49.9	12.7	50.9	35.2	14.0	37.2	53.5	9.3
家族が病気になる場合等のショートステイ	36.8	44.3	19.0	53.7	31.9	14.4	35.5	48.4	16.1
生活介護・生活訓練施設	34.2	47.8	18.0	42.6	38.3	19.0	35.5	52.4	12.1
地域活動支援センター	23.9	59.5	16.6	23.9	47.7	28.5	26.1	64.3	9.6
訪問看護サービス	41.7	46.8	11.5	43.5	43.8	12.6	45.7	47.3	7.0
ホームヘルプサービス	33.7	42.4	23.9	48.0	36.9	15.1	32.7	46.0	21.3
権利の擁護	24.0	56.5	19.5	30.9	54.5	14.5	24.9	59.6	15.5
金銭管理や資産活用の代行	31.5	42.6	25.9	41.6	36.3	22.1	32.5	47.6	19.9
アパート等を借りる際の保証人の代理	25.1	36.5	38.4	25.0	25.5	49.6	28.3	41.5	30.2
就職相談のできるころ	12.0	38.3	49.8	8.2	16.8	75.1	13.3	42.8	43.9

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

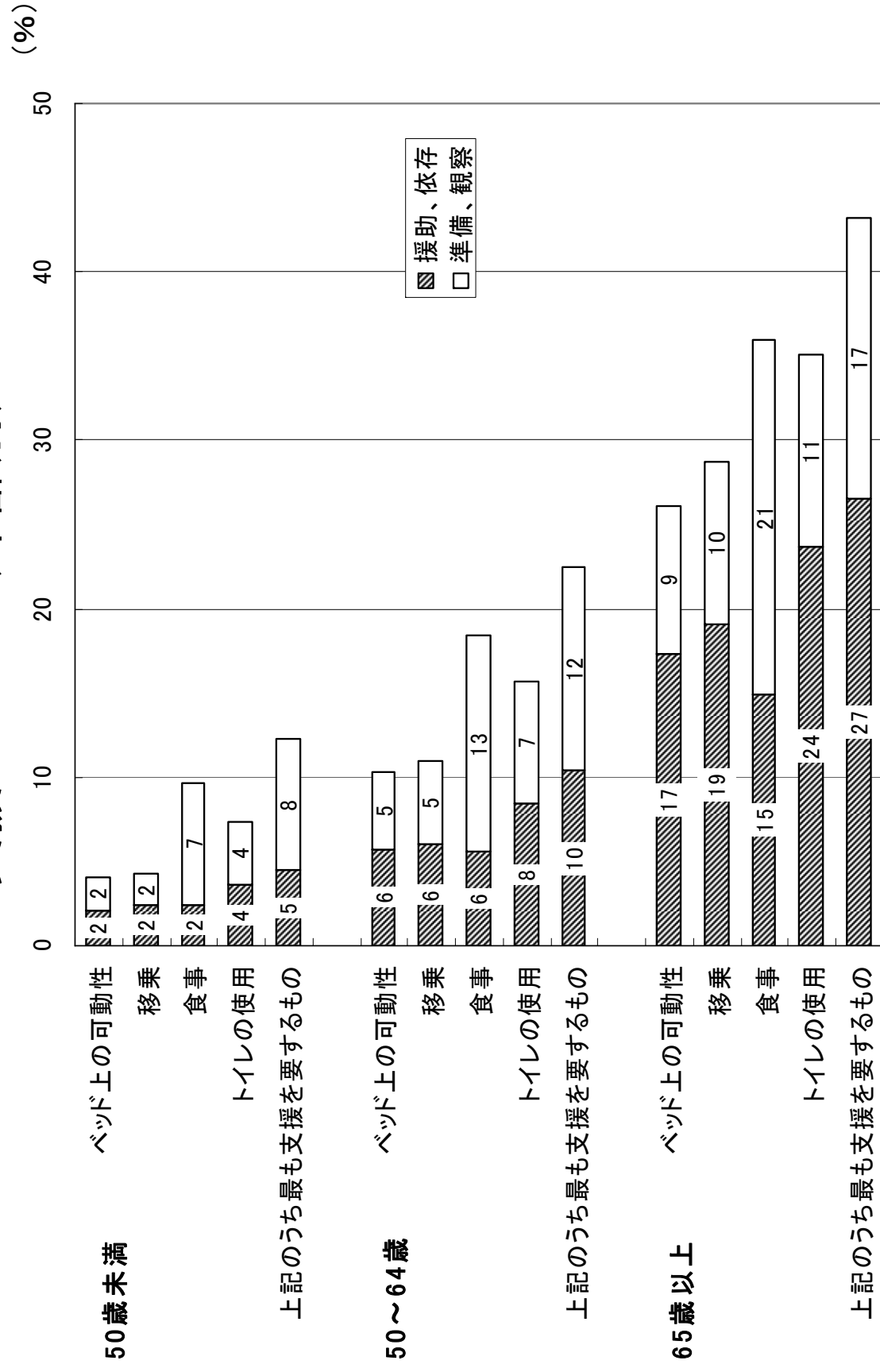
2 統合失調症による長期入院患者（高齢障害者を含 む。）について

①統合失調症患者の入院期間別・年齢別の分析【主な結果】

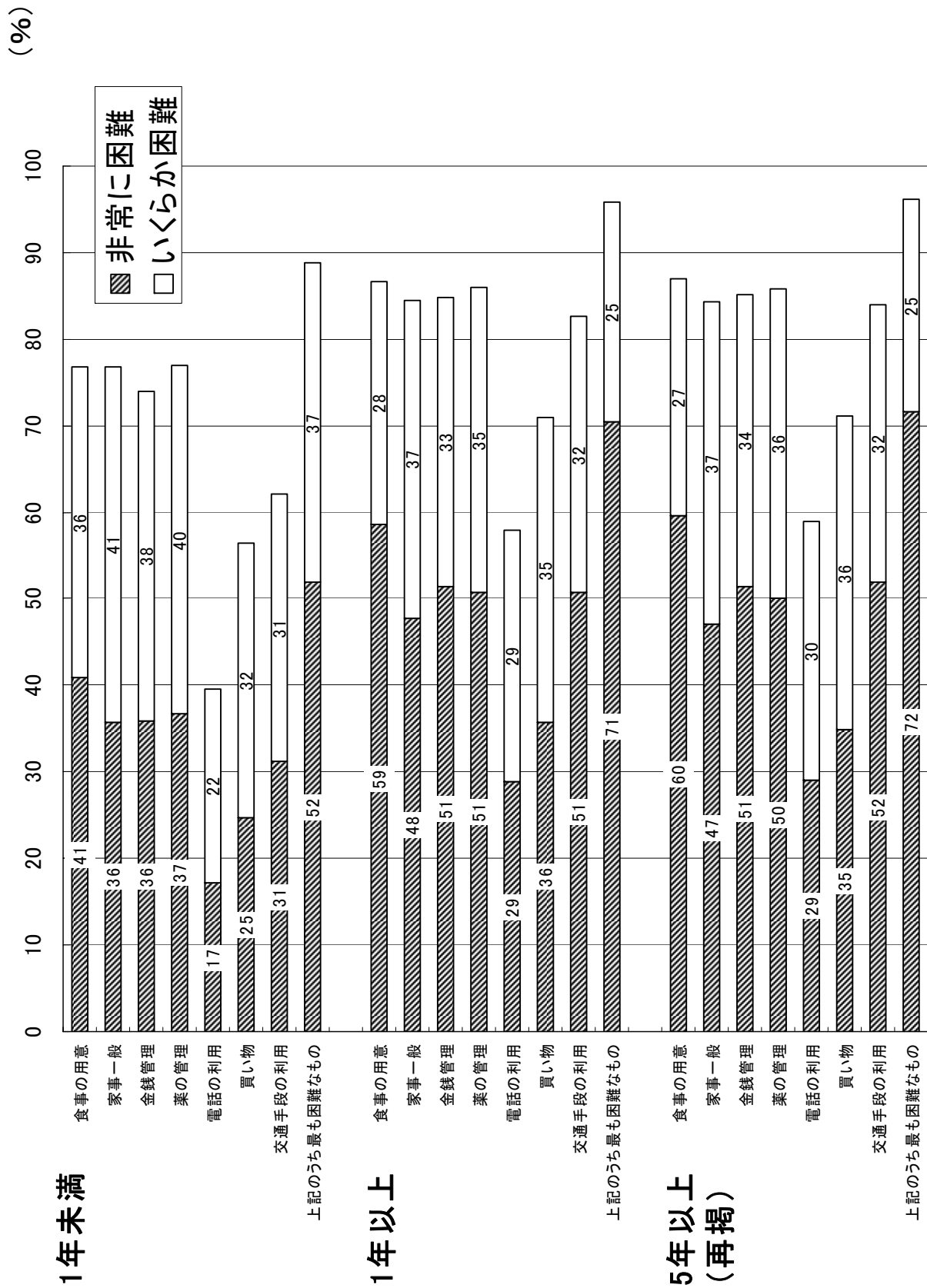
ADLの支援のレベル(入院期間別)



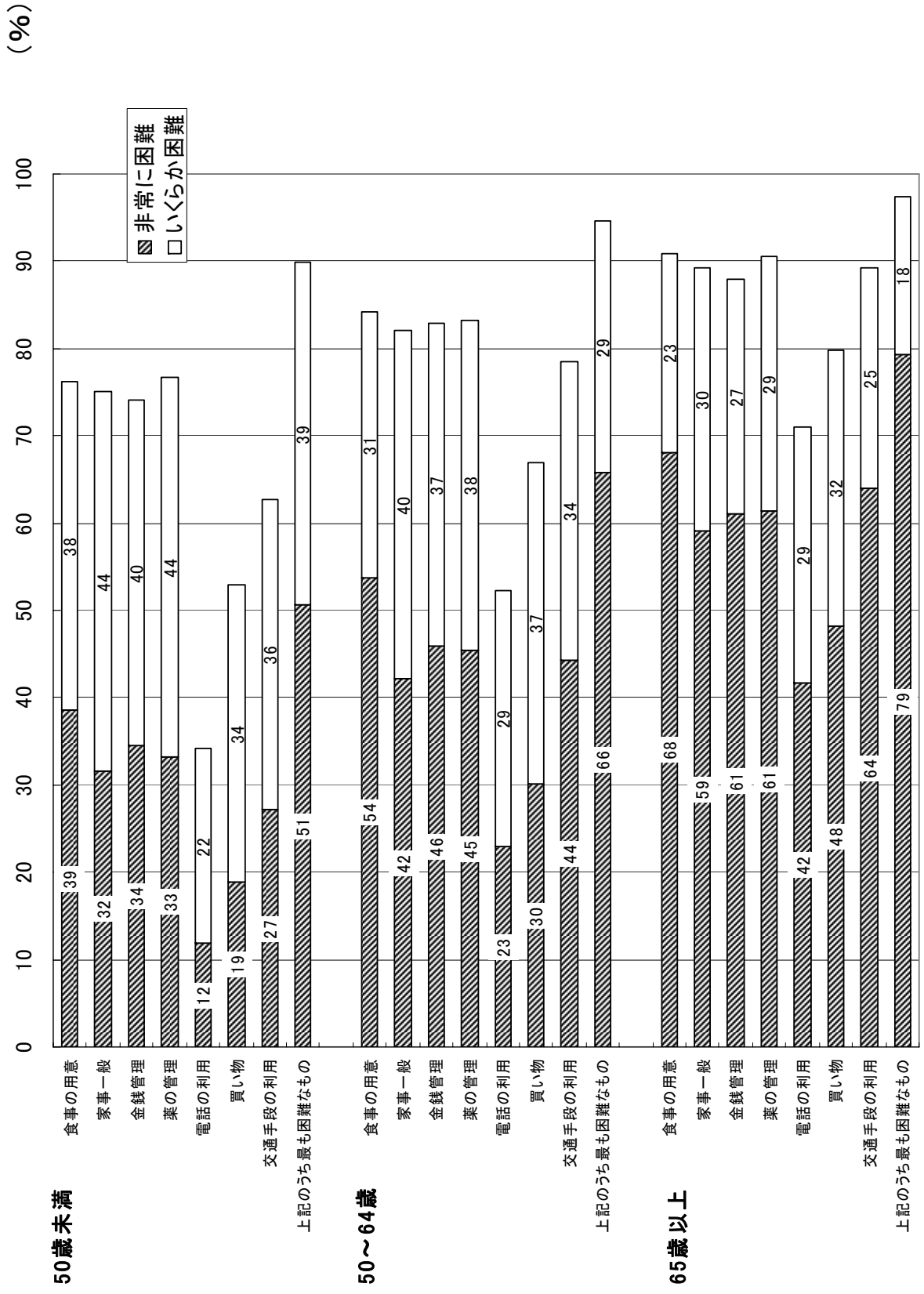
ADLの支援のレベル(年齢別)



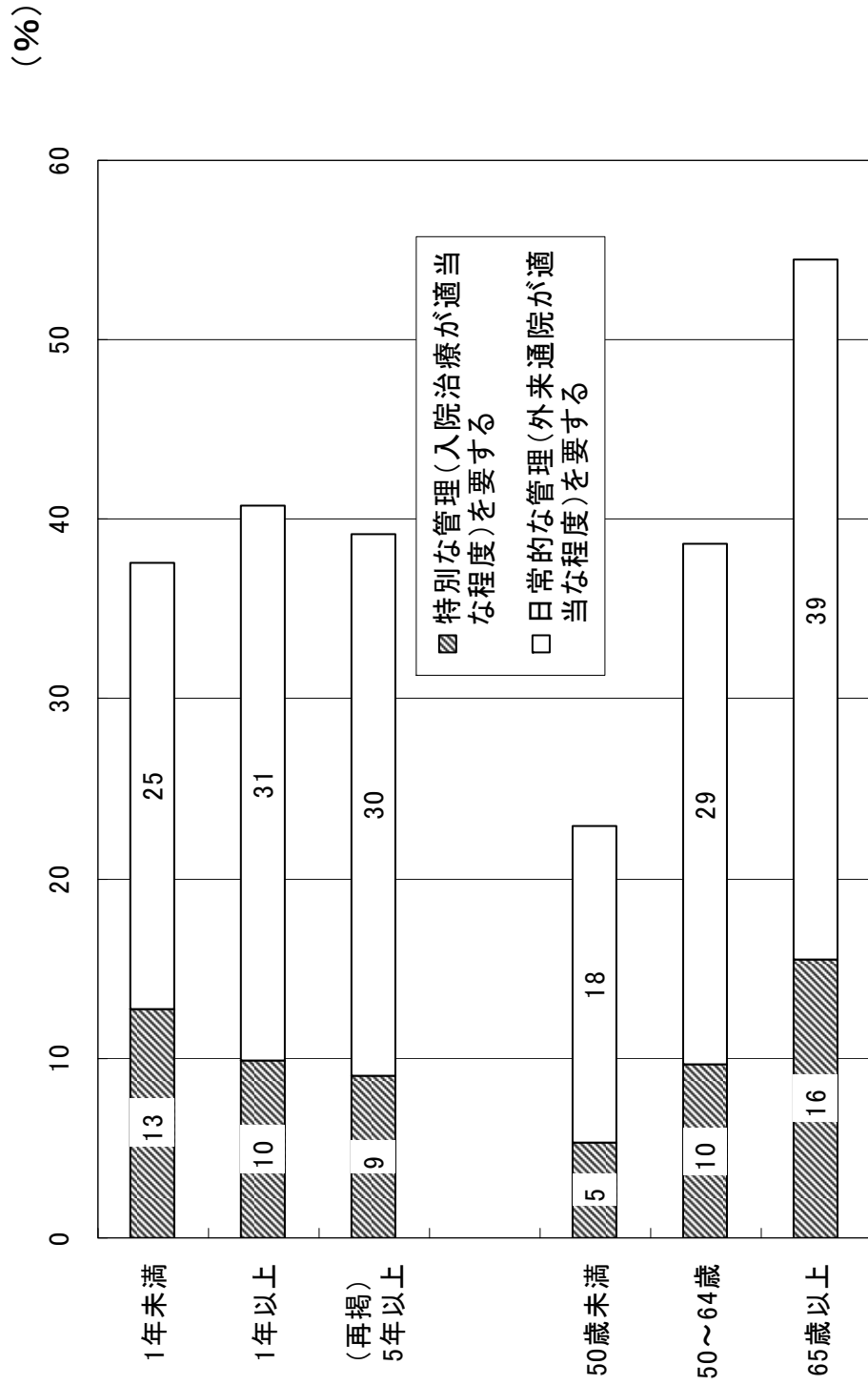
IADLの困難度(入院期間別)



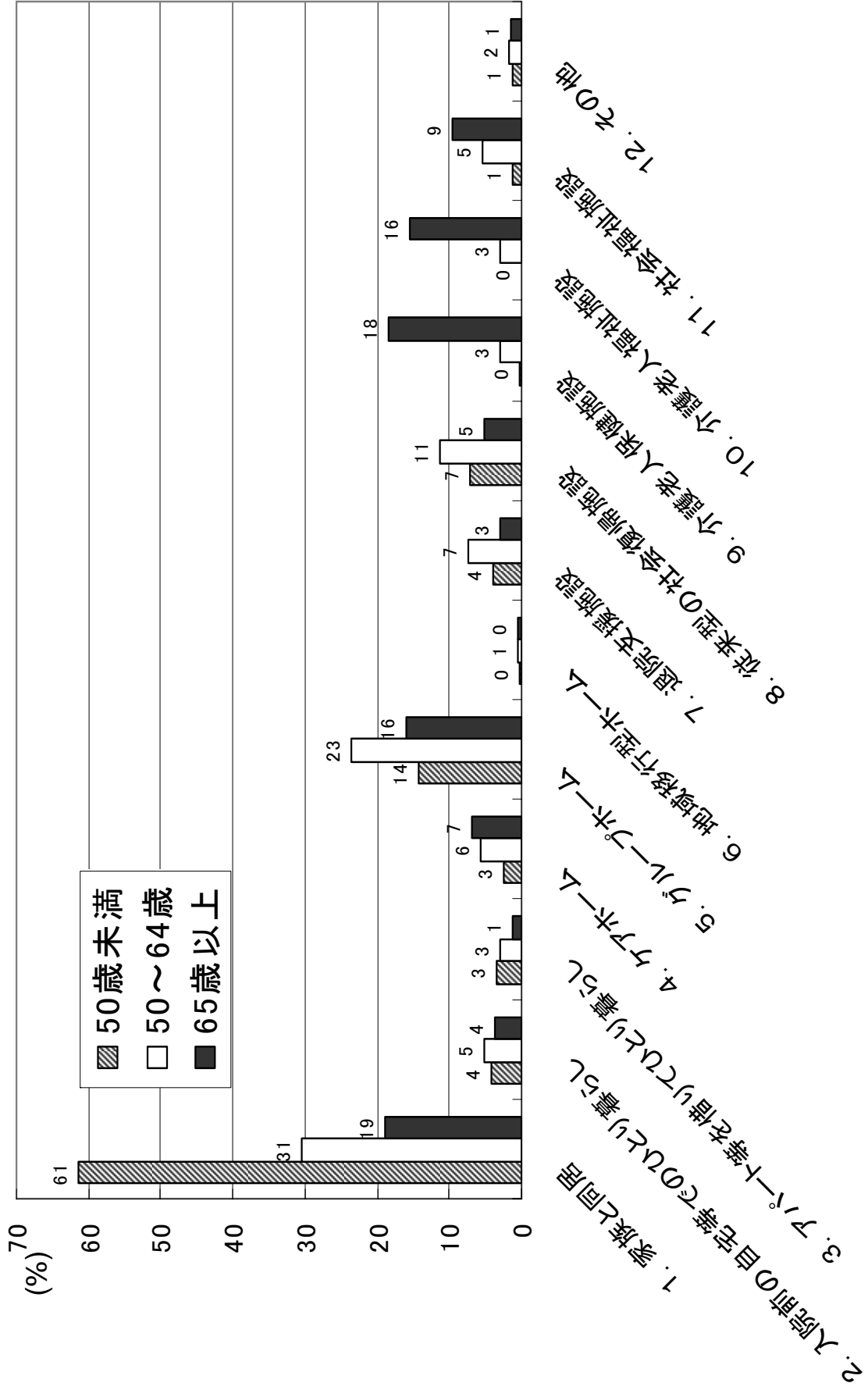
IADLの困難度(年齢別)



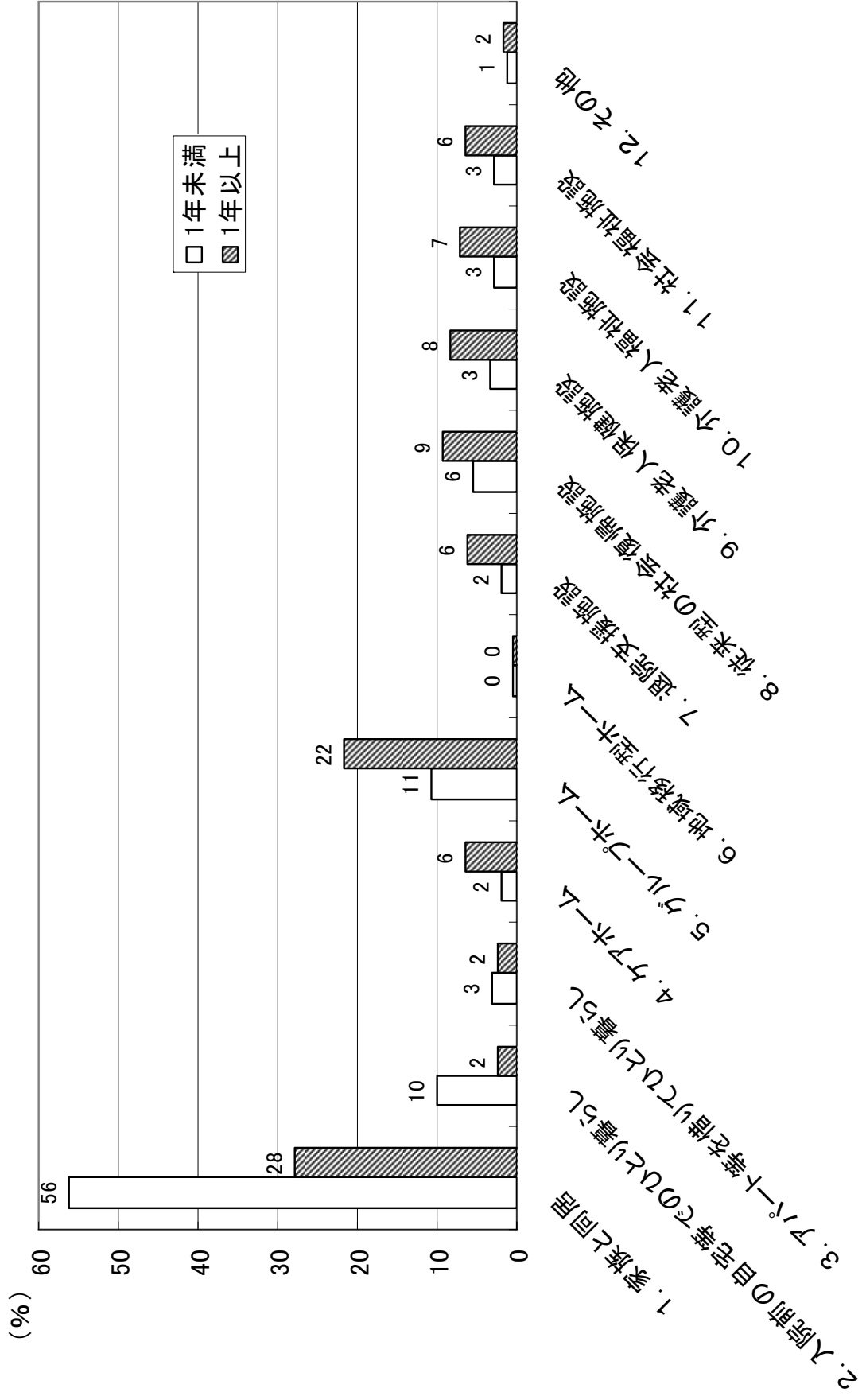
身体合併症(入院期間・年齢別)



退院後の適切と考えられる「居住の場」(年齢別)

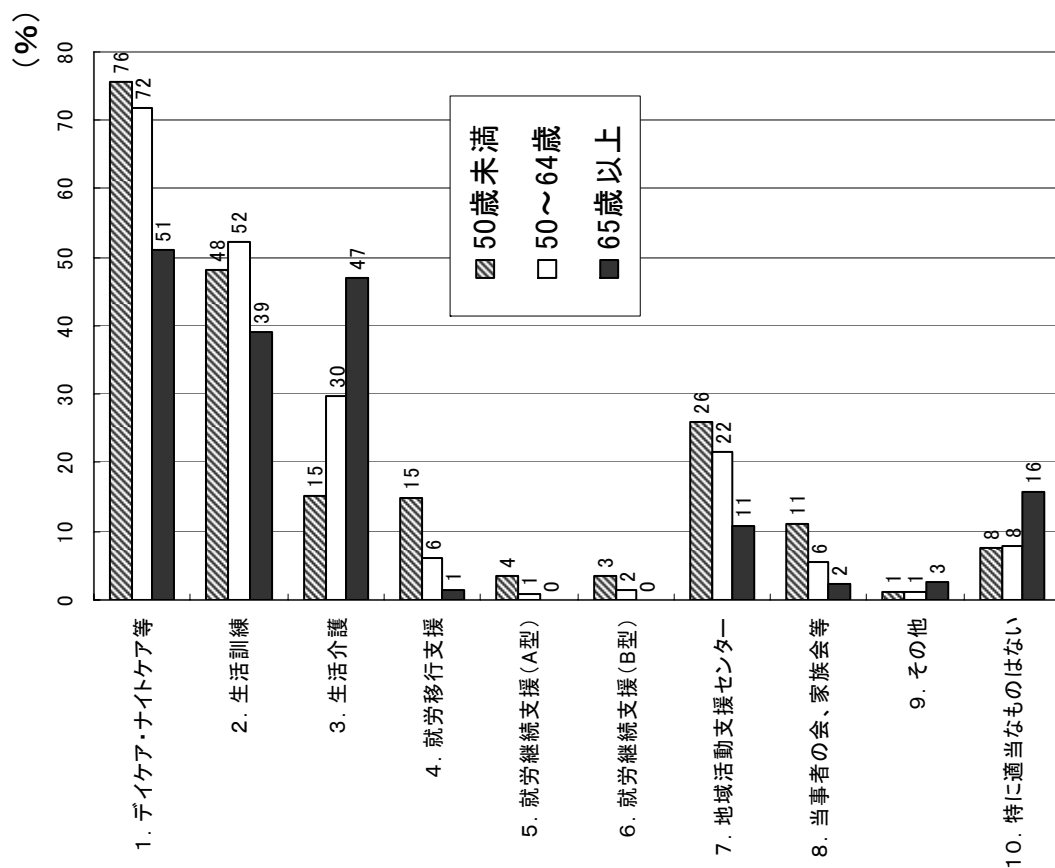
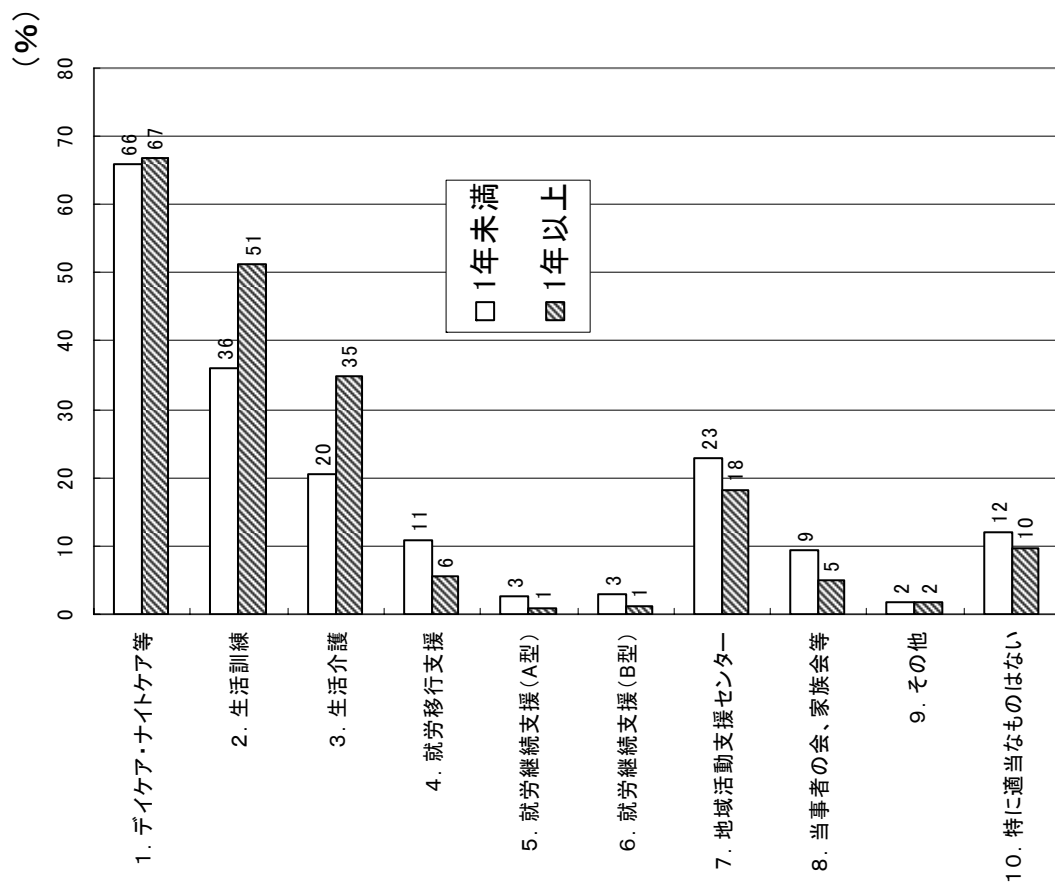


退院後の適切と考えられる「居住の場」(入院期間別)

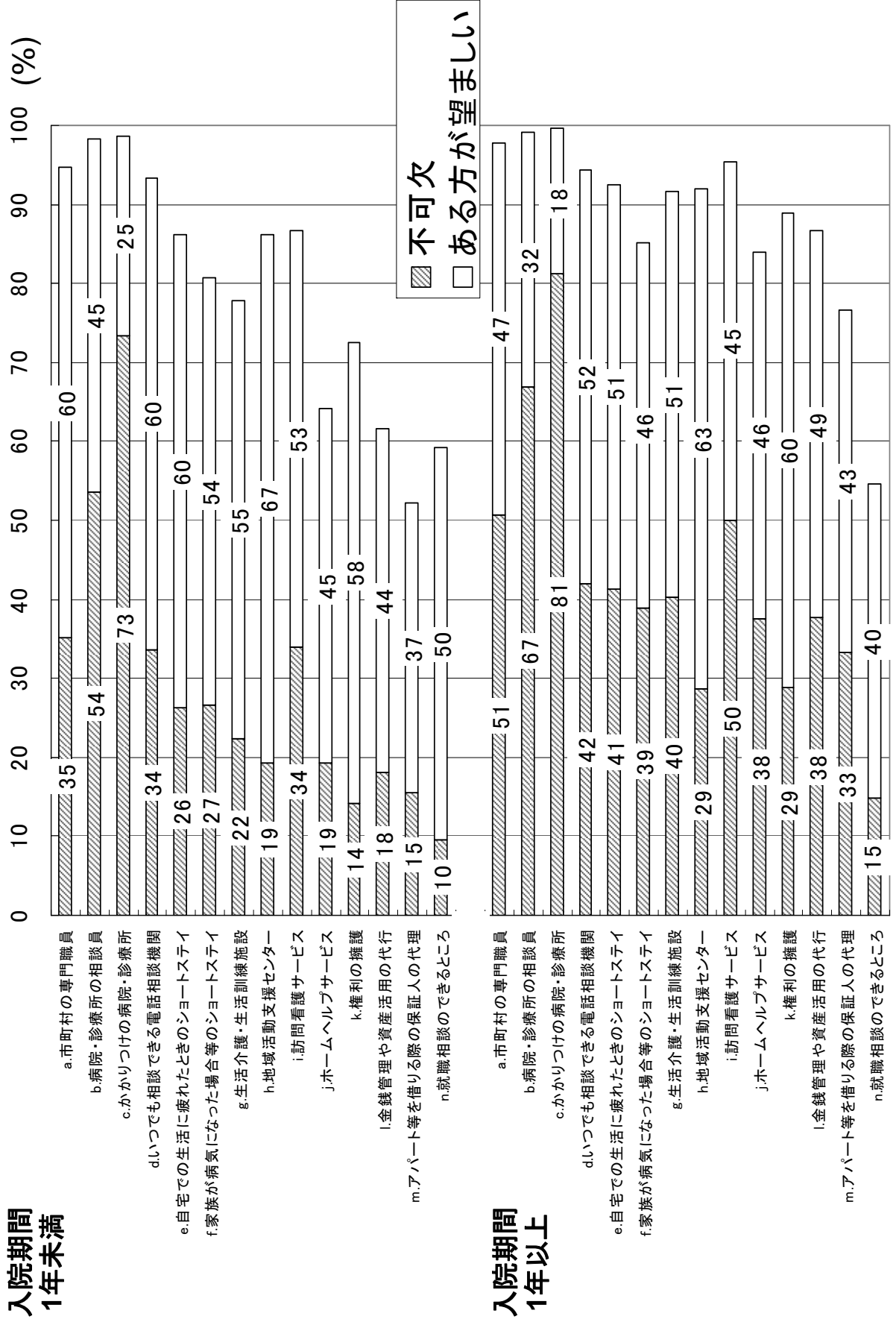


退院後の日中活動のうち必要なもの(入院期間、年齢別)

<複数回答>



地域で生活していく上での必要度(入院期間別)



①統合失調症患者の入院期間別・年齢別の分析

問8-1 過去3日間の日常動作(ADL)支援レベル

入院期間別 (%)	1年未満			有効回答数
	自立	準備、観察	援助、依存	
ベッド上の可動性	86.6	4.7	8.7	<2,181>
移乗	85.4	5.2	9.4	<2,181>
食事	80.4	12.1	7.5	<2,181>
トイレの使用	82.2	6.7	11.1	<2,175>
上記のうち最も支援を要するもの	76.5	10.3	13.2	<2,181>

入院期間別 (%)	1年以上			有効回答数
	自立	準備、観察	援助、依存	
ベッド上の可動性	85.9	5.4	8.6	<8,008>
移乗	84.7	5.9	9.4	<8,005>
食事	77.3	14.6	8.0	<8,001>
トイレの使用	79.4	8.1	12.6	<8,001>
上記のうち最も支援を要するもの	72.3	13.1	14.5	<8,009>

入院期間別 (%)	(再掲) 5年以上			有効回答数
	自立	準備、観察	援助、依存	
ベッド上の可動性	87.4	5.2	7.4	<5,342>
移乗	86.2	5.5	8.3	<5,339>
食事	78.8	13.9	7.3	<5,335>
トイレの使用	81.2	7.6	11.2	<5,335>
上記のうち最も支援を要するもの	74.2	12.6	13.1	<5,342>

入院期間別 (%)	(再掲) 10年以上			有効回答数
	自立	準備、観察	援助、依存	
ベッド上の可動性	88.4	4.8	6.8	<3,680>
移乗	87.2	5.2	7.6	<3,678>
食事	79.6	13.4	7.0	<3,673>
トイレの使用	81.6	7.9	10.5	<3,674>
上記のうち最も支援を要するもの	74.8	12.7	12.5	<3,680>

問9 IADL(手段的日常生活動作)各項目の困難度

入院期間別 (%)	1年未満			有効回答数
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
食事の用意	23.2	35.9	40.9	<2,177>
家事一般	23.2	41.1	35.7	<2,168>
金銭管理	26.1	38.0	35.9	<2,171>
薬の管理	23.0	40.2	36.7	<2,172>
電話の利用	60.4	22.4	17.2	<2,177>
買い物	43.6	31.6	24.8	<2,175>
交通手段の利用	37.9	30.9	31.2	<2,174>
上記のうち最も困難なもの	11.2	36.9	52.0	<2,179>

入院期間別 (%)	1年以上			有効回答数
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
食事の用意	13.4	28.0	58.6	<7,998>
家事一般	15.6	36.7	47.7	<8,000>
金銭管理	15.1	33.4	51.5	<8,003>
薬の管理	14.0	35.3	50.7	<8,003>
電話の利用	42.1	29.0	28.9	<8,002>
買い物	29.1	35.2	35.7	<8,005>
交通手段の利用	17.4	31.8	50.8	<7,999>
上記のうち最も困難なもの	4.1	25.4	70.5	<8,010>

入院期間別 (%)	(再掲) 5年以上			有効回答数
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
食事の用意	13.0	27.4	59.6	<5,335>
家事一般	15.6	37.2	47.2	<5,336>
金銭管理	14.8	33.8	51.4	<5,340>
薬の管理	14.2	35.6	50.2	<5,341>
電話の利用	41.0	29.9	29.1	<5,340>
買い物	28.9	36.3	34.8	<5,341>
交通手段の利用	15.9	32.2	51.8	<5,337>
上記のうち最も困難なもの	3.8	24.6	71.6	<5,344>

入院期間別 (%)	(再掲) 10年以上			有効回答数
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	
食事の用意	13.0	26.4	60.6	<3,677>
家事一般	15.6	37.6	46.8	<3,677>
金銭管理	14.4	33.6	52.0	<3,679>
薬の管理	14.1	35.9	50.1	<3,679>
電話の利用	39.3	30.9	29.8	<3,679>
買い物	28.4	37.1	34.5	<3,680>
交通手段の利用	14.5	32.6	52.9	<3,678>
上記のうち最も困難なもの	3.5	23.8	72.7	<3,682>

問15 身体合併症

入院期間別 (%)	1年未満		有効回答数
	ない	ある	
身体合併症	62.4	25.0	<2,072>

入院期間別 (%)	1年以上		有効回答数
	ない	ある	
身体合併症	59.2	30.8	<7,687>

入院期間別 (%)	(再掲) 5年以上		有効回答数
	ない	ある	
身体合併症	60.8	30.2	<5,132>

入院期間別 (%)	(再掲) 10年以上		有効回答数
	ない	ある	
身体合併症	61.5	30.2	<3,540>

問16 GAF(機能の全体的評定尺度)評点

評点	1年未満		(再掲) 5年以上		(再掲) 10年以上	
	割合	人数	割合	人数	割合	人数
0	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
1~10	1.8	2.4	2.0	2.2	2.2	2.2
11~20	5.0	8.0	7.8	8.0	8.0	8.0
21~30	24.0	33.3	34.3	35.0	35.0	35.0
31~40	21.7	23.7	23.8	23.2	23.2	23.2
41~50	13.9	9.7	9.4	9.0	9.0	9.0
51~60	20.0	15.3	15.2	15.1	15.1	15.1
61~70	9.2	5.0	5.1	5.0	5.0	5.0
71~80	3.3	1.3	1.2	1.3	1.3	1.3
81~90	0.5	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
91~100	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
有効回答数	<2,181>	<7,983>	<5,322>	<3,668>	<3,668>	<3,668>

問8-1 過去3日間の日常動作(ADL)支援レベル

年齢別 (%)	50歳未満			50～64歳			65歳以上		
	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存
ベッド上の可動性	95.9	2.0	2.1	89.7	4.5	5.7	73.9	8.8	17.3
移乗	95.7	1.9	2.4	89.0	4.9	6.1	71.3	9.7	19.1
食事	90.4	7.2	2.5	81.6	12.8	5.6	64.0	21.1	14.9
トイレの使用	92.6	3.8	3.6	84.3	7.2	8.5	64.9	11.4	23.7
上記のうち最も支援を要するもの	87.7	7.8	4.5	77.6	12.1	10.4	56.8	16.6	26.5

問9 IADL(手段的日常生活動作)各項目の困難度

年齢別 (%)	50歳未満			50～64歳			65歳以上		
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	問題ない	いくらか困難	非常に困難	問題ない	いくらか困難	非常に困難
食事の用意	23.8	37.6	38.6	15.8	30.5	53.7	9.1	22.8	68.1
家事一般	24.9	43.5	31.6	17.9	39.9	42.3	10.8	30.1	59.2
金銭管理	25.8	39.7	34.5	17.1	37.0	46.0	12.0	26.9	61.1
薬の管理	23.2	43.5	33.3	16.8	37.8	45.4	9.5	29.1	61.4
電話の利用	65.8	22.3	11.9	47.8	29.2	23.0	28.9	29.3	41.7
買い物	47.1	34.0	18.9	33.1	36.8	30.1	20.2	31.6	48.2
交通手段の利用	37.3	35.6	27.2	21.5	34.2	44.3	10.8	25.3	63.9
上記のうち最も困難なもの	10.2	39.3	50.6	5.4	28.9	65.7	2.6	18.1	79.3

問15 身体合併症

年齢別 (%)	50歳未満			50～64歳			65歳以上		
身体合併症	ない	日常的な管理	特別な管理	ない	日常的な管理	特別な管理	ない	日常的な管理	特別な管理
身体合併症	77.1	17.6	5.3	61.3	29.0	9.6	45.5	39.0	15.5

問16 GAF(機能の全体的評定尺度)評点

(%)	50歳未満	50～64歳	65歳以上
0	0.4	0.5	0.6
～10	1.6	1.9	3.3
11～20	7.0	7.4	7.5
21～30	27.6	31.6	33.7
31～40	23.0	23.6	22.9
41～50	13.2	10.6	8.7
51～60	17.5	16.5	15.1
61～70	6.9	5.3	6.0
71～80	2.1	1.9	1.2
81～90	0.7	0.7	0.8
91～100	0.1	0.0	0.1
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数>

<2,435> <4,415> <3,315>

問22 退院できると仮定した場合、適切と考えられる「居住の場」

(%)	入院期間別		
	1年未満	1年以上	(再掲) 5年以上 10年以上
1. 家族と同居	56.1	27.9	25.1
2. 入院前の自宅等でのひとり暮らし	10.0	2.3	1.7
3. アパート等を借りてひとり暮らし	3.0	2.3	1.7
4. ケアホーム	2.0	6.4	6.9
5. グループホーム	10.7	21.6	23.2
6. 地域移行型ホーム	0.4	0.5	0.5
7. 退院支援施設	2.0	6.2	7.1
8. 従来型の社会復帰施設	5.6	9.3	9.4
9. 介護老人保健施設	3.4	8.2	8.0
10. 介護老人福祉施設	2.8	7.1	7.7
11. 社会福祉施設	2.9	6.4	6.9
12. その他	1.1	1.6	1.7
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <1,813> <4,731> <3,016> <2,004>
 ※退院を想定できない患者を除いて集計

問23 問22のような「居住の場」に退院した場合に必要な支援

(%)	入院期間別		
	1年未満	1年以上	(再掲) 5年以上 10年以上
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる援助・指導	83.4	95.3	95.4
2. 不要	16.6	4.7	4.6
3. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <1,826> <4,877> <3,113> <2,080>
 ※退院を想定できない患者を除いて集計

問23付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻度

(%)	入院期間別		
	1年未満	1年以上	(再掲) 5年以上 10年以上
1. 24時間常駐	11.0	21.0	21.4
2. 日中のみ常駐	8.7	15.1	16.4
3. 毎日の訪問	11.9	20.3	20.4
4. 1週間で数回の訪問	32.6	25.8	24.5
5. 1週間で1回程度の訪問	35.7	17.9	17.3
計	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <1,463> <4,504> <2,877> <1,926>

年齢別	年齢別		
	50歳未満	50~64歳	65歳以上
1. 家族と同居	61.3	30.5	18.8
2. 入院前の自宅等でのひとり暮らし	4.2	5.2	3.7
3. アパート等を借りてひとり暮らし	3.3	2.8	1.2
4. ケアホーム	2.6	5.7	6.9
5. グループホーム	14.3	23.5	15.9
6. 地域移行型ホーム	0.3	0.6	0.4
7. 退院支援施設	3.9	7.5	2.9
8. 従来型の社会復帰施設	7.1	11.3	5.2
9. 介護老人保健施設	0.3	3.0	18.5
10. 介護老人福祉施設	0.1	2.9	15.5
11. 社会福祉施設	1.3	5.3	9.5
12. その他	1.1	1.7	1.5
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<1,864> <2,706> <1,975>

年齢別	年齢別		
	50歳未満	50~64歳	65歳以上
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる援助・指導	85.8	95.1	93.6
2. 不要	14.2	4.9	6.4
3. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0

<1,874> <2,772> <2,059>

年齢別	年齢別		
	50歳未満	50~64歳	65歳以上
1. 24時間常駐	9.9	16.4	28.8
2. 日中のみ常駐	9.3	13.4	17.3
3. 毎日の訪問	14.8	18.6	20.4
4. 1週間で数回の訪問	32.3	29.3	20.9
5. 1週間で1回程度の訪問	33.8	22.3	12.6
計	100.0	100.0	100.0

<1,553> <2,560> <1,860>

問24 退院後の日中の「活動」のうち必要なもの(複数回答可)

(%)	入院期間別		
	1年未満	1年以上	(再掲) 5年以上 10年以上
1. デイケア・ナイトケア等	65.8	66.9	66.4
2. 生活訓練	35.9	51.3	52.8
3. 生活介護	20.4	35.0	35.5
4. 就労移行支援	10.9	5.7	4.7
5. 就労継続支援(A型)	2.6	0.9	0.8
6. 就労継続支援(B型)	2.8	1.3	1.1
7. 地域活動支援センター	22.9	18.2	17.9
8. 当事者の会、家族会等	9.2	5.0	4.4
9. その他	1.8	1.7	1.4
10. 特に適当なものはない	12.1	9.5	10.1
11. 将来の退院を想定できない	-	-	-
<有効回答数>	<1,828>	<4,873>	<3,123>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問25 退院できると仮定した場合、家族や友人などから得られる支援の程度

(%)	入院期間別		
	1年未満	1年以上	(再掲) 5年以上 10年以上
1. 得られない	24.4	50.5	54.4
2. 助言や精神的な支援	36.3	35.6	34.0
3. 週回のADL、IADLの支援	10.3	4.3	3.7
4. ほぼ毎日のADL、IADLの支援	20.7	6.3	4.9
5. 終日のADLやIADLの支援・見守り	8.3	3.3	3.0
計	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<2,128>	<7,773>	<5,182>

年齢別	年齢別		
	50歳未満	50~64歳	65歳以上
50歳未満	75.7	71.9	51.0
	48.3	52.1	39.1
	15.2	29.8	47.0
	15.0	6.1	1.3
	3.6	0.9	0.2
	3.5	1.6	0.3
	25.8	21.5	10.9
	11.2	5.5	2.4
	1.3	1.3	2.7
	7.5	7.9	15.9
	-	-	-
<有効回答数>	<1,873>	<2,793>	<2,037>

年齢別	年齢別		
	50歳未満	50~64歳	65歳以上
50歳未満	23.9	47.0	57.5
	38.1	37.4	32.1
	9.9	5.1	3.2
	20.1	7.5	3.9
	8.0	3.1	3.3
	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<2,362>	<4,306>	<3,235>

問26 地域で生活していく上での必要度(複数回答)

入院期間別

(%)	1年未満			1年以上			5年以上			10年以上		
	不可欠	ある方が望ましい	不要	不可欠	ある方が望ましい	不要	不可欠	ある方が望ましい	不要	不可欠	ある方が望ましい	不要
a.市町村の専門職員	35.1	59.5	5.3	50.6	47.1	2.3	52.3	45.7	2.0	53.0	44.8	2.2
b.病院・診療所の相談員	53.6	44.7	1.8	66.8	32.3	0.9	68.0	31.3	0.7	68.5	30.9	0.6
c.かかりつけの病院・診療所	73.4	25.3	1.3	81.3	18.4	0.4	81.7	18.1	0.3	81.5	18.1	0.4
d.いつでも相談できる電話相談機関	33.6	59.8	6.6	41.9	52.4	5.7	42.6	51.9	5.4	42.8	51.4	5.8
e.自宅での生活に疲れたときのショートステイ	26.2	59.9	13.9	41.3	51.1	7.6	42.6	50.4	7.0	43.1	49.2	7.7
f.家族が病気になる場合等のショートステイ	26.6	54.1	19.3	38.9	46.2	14.8	40.3	45.3	14.4	40.7	43.9	15.4
g.生活介護・生活訓練施設	22.3	55.5	22.2	40.3	51.3	8.4	41.5	51.4	7.1	41.7	50.9	7.4
h.地域活動支援センター	19.3	66.9	13.8	28.6	63.4	8.0	29.3	63.3	7.4	30.0	62.4	7.6
i.訪問看護サービス	34.0	52.7	13.3	50.0	45.3	4.7	51.2	44.5	4.3	51.3	44.3	4.5
j.ホームヘルプサービス	19.2	44.9	35.9	37.6	46.4	16.0	39.5	46.1	14.5	40.6	45.3	14.0
k.権利の擁護	14.1	58.4	27.5	28.8	60.0	11.1	31.1	59.1	9.9	32.8	58.3	8.9
l.金銭管理や資産活用の代行	18.1	43.6	38.3	37.7	49.1	13.3	40.4	48.4	11.2	42.3	48.1	9.6
m.アパート等を借りる際の保証人の代理	15.5	36.8	47.7	33.3	43.3	23.4	35.6	43.9	20.5	38.1	44.1	17.8
n.就職相談のできること	9.6	49.7	40.7	14.9	39.8	45.4	15.4	38.3	46.4	16.4	36.6	47.0

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

年齢別

(%)	50歳未満			50~64歳			65歳以上		
	不可欠	ある方が望ましい	不要	不可欠	ある方が望ましい	不要	不可欠	ある方が望ましい	不要
a.市町村の専門職員	39.1	56.9	4.0	49.7	48.1	2.2	48.8	47.6	3.6
b.病院・診療所の相談員	57.7	41.1	1.2	67.3	32.0	0.7	62.7	35.7	1.5
c.かかりつけの病院・診療所	77.0	22.3	0.7	80.5	18.9	0.6	79.2	20.1	0.7
d.いつでも相談できる電話相談機関	36.5	58.7	4.8	41.9	52.9	5.2	39.6	52.5	8.0
e.自宅での生活に疲れたときのショートステイ	31.0	58.2	10.8	39.6	52.9	7.5	40.0	49.6	10.4
f.家族が病気になる場合等のショートステイ	30.1	54.0	15.9	36.9	47.8	15.2	39.3	43.2	17.4
g.生活介護・生活訓練施設	26.6	56.7	16.7	37.4	52.8	9.8	41.5	47.6	10.9
h.地域活動支援センター	23.8	67.5	8.7	28.6	64.4	7.0	24.5	60.9	14.5
i.訪問看護サービス	36.2	52.8	11.0	50.2	45.2	4.6	48.6	44.8	6.6
j.ホームヘルプサービス	17.9	45.0	37.1	35.3	47.4	17.3	43.2	45.0	11.8
k.権利の擁護	15.0	60.9	24.1	27.4	59.0	13.5	30.8	59.1	10.1
l.金銭管理や資産活用の代行	19.3	45.7	34.9	33.9	49.9	16.2	42.8	46.1	11.1
m.アパート等を借りる際の保証人の代理	17.6	40.4	42.0	31.4	43.8	24.9	35.2	39.3	25.5
n.就職相談のできること	13.2	58.4	28.4	13.8	42.0	44.1	12.5	22.7	64.8

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

<入院期間別 × 年齢別での集計>

問8-1 過去3日間の日常動作(ADL)支援レベル

	50歳未満			50～64歳			65歳以上		
	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存
ベッド上の可動性	96.1	1.7	2.3	86.0	5.8	8.1	68.2	9.3	22.5
移乗	96.0	1.6	2.5	85.5	5.4	9.1	64.0	12.4	23.6
食事	92.9	5.0	2.2	79.7	12.7	7.6	56.4	25.6	18.0
トイレの使用	94.8	2.5	2.7	81.7	7.6	10.7	57.8	13.5	28.8
上記のうち最も支援を要するもの	91.3	5.2	3.5	75.3	11.2	13.5	48.8	19.0	32.2
入院期間1年以上									
(%)									
	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存
ベッド上の可動性	95.8	2.2	2.0	90.5	4.3	5.3	74.8	8.7	16.5
移乗	95.5	2.2	2.3	89.7	4.9	5.5	72.4	9.2	18.3
食事	88.7	8.7	2.7	82.0	12.8	5.2	65.3	20.3	14.4
トイレの使用	91.1	4.7	4.2	84.8	7.1	8.0	66.0	11.1	22.9
上記のうち最も支援を要するもの	85.3	9.5	5.2	78.0	12.2	9.8	58.2	16.2	25.6

問9 IADL(手段の日常生活動作)各項目の困難度

	50歳未満			50～64歳			65歳以上		
	問題ない	いさか困難	非常に困難	問題ない	いさか困難	非常に困難	問題ない	いさか困難	非常に困難
食事の用意	31.6	41.6	26.8	21.4	35.6	43.0	8.9	24.9	66.1
家事一般	31.7	46.0	22.2	20.2	42.8	37.0	11.2	28.2	60.6
金銭管理	34.7	42.6	22.7	22.3	39.1	38.6	14.7	27.3	58.0
薬の管理	30.4	46.0	23.6	20.7	39.6	39.7	11.8	30.1	58.1
電話の利用	76.2	17.1	6.7	57.3	25.0	17.7	33.3	29.4	37.3
買い物	58.2	29.9	11.9	38.6	34.4	27.0	22.0	30.9	47.1
交通手段の利用	52.6	31.4	16.0	33.5	33.2	33.3	15.3	26.5	58.2
上記のうち最も困難なもの	15.5	46.1	38.4	9.9	35.2	54.8	4.3	20.9	74.7
入院期間1年以上									
(%)									
	問題ない	いさか困難	非常に困難	問題ない	いさか困難	非常に困難	問題ない	いさか困難	非常に困難
食事の用意	18.8	34.9	46.4	14.6	29.5	55.9	9.1	22.5	68.4
家事一般	20.3	41.9	37.8	17.4	39.3	43.2	10.7	30.4	58.9
金銭管理	19.9	37.9	42.2	16.0	36.6	47.4	11.6	26.9	61.6
薬の管理	18.4	41.9	39.7	15.9	37.6	46.5	9.1	29.1	61.9
電話の利用	59.0	25.7	15.3	45.9	30.1	24.0	28.2	29.3	42.5
買い物	39.7	36.7	23.6	31.9	37.3	30.8	19.9	31.7	48.4
交通手段の利用	27.1	38.4	34.5	19.1	34.4	46.5	10.0	25.1	64.9
上記のうち最も困難なもの	6.6	34.7	58.7	4.5	27.6	67.9	2.3	17.6	80.1

問15 身体合併症

入院期間1年未満		50歳未満		50～64歳		65歳以上			
(%)	身体合併症	ない	特別な管理	ない	特別な管理	ない	特別な管理		
	80.9	13.8	5.3	56.1	28.6	15.3	35.5	41.0	23.5
				<有効回答数> <913>		<有効回答数> <685>		<有効回答数> <468>	

入院期間1年以上		50歳未満		50～64歳		65歳以上			
(%)	身体合併症	ない	特別な管理	ない	特別な管理	ない	特別な管理		
	74.6	20.1	5.4	62.3	29.1	8.5	47.2	38.7	14.1
				<有効回答数> <1,400>		<有効回答数> <3,553>		<有効回答数> <2,720>	

問16 GAF(機能の全体的評定尺度)評点

入院期間	1年未満		50～64歳		65歳以上		50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	(%)	身体合併症	ない	特別な管理	ない	特別な管理	ない	特別な管理	ない	特別な管理	ない	特別な管理
0			0.7	0.6	0.6	0.6	0.2	0.4	0.4	0.6	0.2	0.6
1～10			0.9	1.5	3.9	3.2	2.0	2.0	2.0	3.2	2.0	3.2
11～20			4.5	5.4	5.2	7.9	8.6	7.8	7.8	7.9	8.6	7.9
21～30			21.4	24.9	28.0	34.7	31.7	32.9	32.9	34.7	31.7	34.7
31～40			19.3	24.4	22.6	23.0	25.6	23.5	23.5	23.0	25.6	23.0
41～50			15.9	13.0	11.0	8.4	11.4	10.1	10.1	8.4	11.4	10.1
51～60			21.9	19.3	17.0	14.9	14.6	15.9	15.9	14.9	14.6	15.9
61～70			10.4	7.0	10.1	5.2	4.5	5.0	5.0	5.2	4.5	5.2
71～80			4.0	3.7	1.0	1.3	0.9	1.5	1.5	1.3	0.9	1.3
81～90			0.7	0.1	0.4	0.9	0.5	0.8	0.8	0.9	0.5	0.9
91～100			0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0
計			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			<968>		<724>		<483>		<3,679>		<2,826>	

問22 退院できると仮定した場合、適切と考えられる「居住の場」

入院期間 1年未満	50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	72.2	45.4	26.4	16.1	51.1	26.4
1. 家族と同居	7.1	13.9	1.6	2.1	1.6	2.1
2. 入院前の自宅等でひとり暮らし	3.3	3.5	3.3	2.7	3.3	2.7
3. アパート等を借りてひとり暮らし	1.0	1.8	4.0	6.8	4.0	6.8
4. ケアホーム	8.9	14.0	19.3	26.1	19.3	26.1
5. グループホーム	0.3	0.7	0.3	0.6	0.3	0.6
6. 地域移行型ホーム	1.6	3.2	6.0	8.6	6.0	8.6
7. 退院支援施設	4.2	9.3	9.9	11.8	9.9	11.8
8. 従来型の社会復帰施設	0.1	1.9	0.5	3.3	0.5	3.3
9. 介護老人保健施設	0.1	1.8	0.1	3.2	0.1	3.2
10. 介護老人福祉施設	0.6	3.3	2.1	5.9	2.1	5.9
11. 社会福祉施設	0.4	1.2	1.8	1.8	1.8	1.8
12. その他	-	-	-	-	-	-
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <896> <570> <341>

※退院を想定できない患者を除いて集計

入院期間
1年以上

入院期間 1年以上	50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	94.8	96.2	94.5	94.5	94.8	94.5
50歳未満	5.2	3.8	5.5	5.5	5.2	5.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <964> <2,129> <1,630>

問23 問22のような「居住の場」に退院した場合に必要な支援

入院期間 1年未満	50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	76.3	90.8	89.6	89.6	76.3	90.8
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる援助・指導	23.7	9.2	10.4	10.4	23.7	9.2
2. 不要	-	-	-	-	-	-
3. 将来の退院を想定できない	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <897> <578> <345>

※退院を想定できない患者を除いて集計

入院期間
1年以上

入院期間 1年以上	50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	13.4	18.1	29.2	29.2	13.4	18.1
50歳未満	11.4	14.4	18.2	18.2	11.4	14.4
計	18.9	19.8	21.7	21.7	18.9	19.8
5. 1週間で1回程度の訪問	24.4	27.8	19.6	19.6	24.4	27.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <896> <2,044> <1,556>

問23付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻度

入院期間 1年未満	50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	5.0	9.6	26.2	26.2	5.0	9.6
1. 24時間常駐	6.4	9.2	13.0	13.0	6.4	9.2
2. 日中のみ常駐	9.2	13.9	14.3	14.3	9.2	13.9
3. 毎日の訪問	32.8	35.4	27.6	27.6	32.8	35.4
4. 1週間で数回の訪問	46.6	31.8	18.9	18.9	46.6	31.8
5. 1週間で1回程度の訪問	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <655> <509> <301>

入院期間
1年以上

入院期間 1年以上	50歳未満		50～64歳		65歳以上	
	13.4	18.1	29.2	29.2	13.4	18.1
50歳未満	11.4	14.4	18.2	18.2	11.4	14.4
計	18.9	19.8	21.7	21.7	18.9	19.8
5. 1週間で1回程度の訪問	24.4	27.8	19.6	19.6	24.4	27.8
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<有効回答数> <896> <2,044> <1,556>

問24 退院後の日中の「活動」のうち必要なもの(複数回答可)

	入院期間 1年未満		入院期間 1年以上	
	50歳未満	50～64歳	50歳未満	65歳以上
1. デイケア・ナイトケア等	71.4	68.0	79.7	51.7
2. 生活訓練	35.8	41.5	60.1	41.7
3. 生活介護	9.1	25.3	20.9	48.0
4. 就労移行支援	17.6	6.2	12.5	1.4
5. 就労継続支援(A型)	4.7	1.0	2.6	0.2
6. 就労継続支援(B型)	4.2	2.4	2.8	0.4
7. 地域活動支援センター	26.0	24.6	25.7	10.7
8. 当事者の会、家族会等	12.8	7.1	9.7	2.2
9. その他	1.3	1.0	1.2	2.5
10. 特に適当なものはない	9.9	10.0	5.3	14.7
11. 将来の退院を想定できない	-	-	-	-
<有効回答数>	<900>	<578>	<969>	<1,689>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問25 退院できると仮定した場合、家族や友人などから得られる支援の程度

	入院期間 1年未満		入院期間 1年以上	
	50歳未満	50～64歳	50歳未満	65歳以上
1. 得られない	12.7	29.9	31.4	60.5
2. 助言や精神的な支援	33.8	39.7	40.9	31.2
3. 週数回のADL、IADLの支援	12.0	10.3	8.4	2.6
4. ほぼ毎日のADL、IADLの支援	29.4	15.1	14.0	2.7
5. 終日のADLやIADLの支援・見守り	12.2	4.9	5.2	2.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<945>	<708>	<1,412>	<2,760>

問26 地域で生活していく上での必要度(複数回答)

入院期間1年未満

(%)

	50歳未満			<有効回答数>
	不可欠	ある方が望ましい	不要	
a.市町村の専門職員	28.9	65.2	5.9	<910>
b.病院・診療所の相談員	47.9	50.4	1.7	<915>
c.かかりつけの病院・診療所	72.5	26.2	1.3	<919>
d.いつでも相談できる電話相談機関	31.6	62.7	5.6	<910>
e.自宅での生活に疲れたときのショートステイ	20.8	63.2	16.0	<861>
f.家族が病気になった場合等のショートステイ	21.2	57.8	21.0	<829>
g.生活介護・生活訓練施設	17.5	56.7	25.8	<864>
h.地域活動支援センター	17.5	70.2	12.3	<892>
i.訪問看護サービス	24.9	57.6	17.5	<897>
j.ホームヘルプサービス	9.3	40.7	49.9	<813>
k.権利の擁護	8.9	56.9	34.2	<880>
l.金銭管理や資産活用の代行	11.0	40.3	48.7	<874>
m.アパート等を借りる際の保証人の代理	10.4	35.6	54.0	<845>
n.就職相談のできる場所	11.2	62.4	26.5	<824>

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

	50～64歳			<有効回答数>
	不可欠	ある方が望ましい	不要	
	40.3	56.2	3.5	<596>
	60.6	38.3	1.2	<601>
	75.1	23.8	1.2	<597>
	36.3	57.3	6.4	<602>
	31.3	58.6	10.1	<553>
	30.8	52.7	16.5	<510>
	26.1	55.6	18.3	<563>
	23.0	65.4	11.5	<573>
	44.6	47.5	7.8	<587>
	25.9	49.1	25.0	<552>
	17.9	60.3	21.7	<580>
	23.4	47.1	29.5	<586>
	20.1	41.1	38.8	<518>
	8.2	41.5	50.3	<441>

	65歳以上			<有効回答数>
	不可欠	ある方が望ましい	不要	
	42.5	50.6	6.9	<346>
	56.6	40.6	2.9	<350>
	72.6	25.7	1.7	<350>
	33.8	56.3	9.9	<334>
	32.0	53.4	14.6	<309>
	34.0	46.5	19.4	<288>
	29.2	51.9	18.8	<308>
	17.6	59.8	22.6	<301>
	40.0	48.4	11.6	<320>
	33.7	48.2	18.1	<309>
	21.5	59.1	19.4	<325>
	28.0	46.3	25.8	<322>
	22.7	32.6	44.7	<273>
	6.6	16.2	77.3	<198>

入院期間1年以上

(%)

	50歳未満			<有効回答数>
	不可欠	ある方が望ましい	不要	
a.市町村の専門職員	48.3	49.5	2.2	<1,032>
b.病院・診療所の相談員	66.6	32.6	0.8	<1,039>
c.かかりつけの病院・診療所	81.1	18.8	0.2	<1,040>
d.いつでも相談できる電話相談機関	40.7	55.1	4.2	<1,026>
e.自宅での生活に疲れたときのショートステイ	40.2	53.6	6.2	<981>
f.家族が病気になった場合等のショートステイ	37.9	50.8	11.3	<943>
g.生活介護・生活訓練施設	34.7	56.7	8.7	<992>
h.地域活動支援センター	29.5	65.2	5.4	<1,005>
i.訪問看護サービス	46.2	48.5	5.3	<1,020>
j.ホームヘルプサービス	25.3	48.5	26.2	<944>
k.権利の擁護	20.5	64.3	15.2	<1,005>
l.金銭管理や資産活用の代行	26.8	50.4	22.8	<998>
m.アパート等を借りる際の保証人の代理	24.4	44.8	30.8	<906>
n.就職相談のできる場所	15.4	54.3	30.3	<812>

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

	50～64歳			<有効回答数>
	不可欠	ある方が望ましい	不要	
	52.1	46.1	1.8	<2,339>
	69.1	30.3	0.6	<2,363>
	81.9	17.7	0.4	<2,375>
	43.3	51.8	4.9	<2,307>
	41.8	51.3	6.9	<2,120>
	38.6	46.5	15.0	<1,945>
	40.3	52.0	7.7	<2,235>
	30.2	64.0	5.8	<2,218>
	51.6	44.6	3.8	<2,242>
	37.8	46.9	15.3	<2,120>
	29.8	58.7	11.5	<2,273>
	36.7	50.5	12.8	<2,304>
	34.3	44.4	21.3	<1,999>
	15.4	42.2	42.4	<1,562>

	65歳以上			<有効回答数>
	不可欠	ある方が望ましい	不要	
	50.0	47.0	3.0	<1,717>
	63.9	34.8	1.3	<1,736>
	80.5	19.0	0.5	<1,765>
	40.7	51.7	7.6	<1,659>
	41.6	48.9	9.5	<1,490>
	40.4	42.6	17.0	<1,371>
	43.8	46.9	9.3	<1,578>
	25.8	61.3	12.9	<1,513>
	50.3	44.1	5.6	<1,598>
	45.1	44.3	10.6	<1,511>
	32.6	59.2	8.2	<1,659>
	45.7	46.1	8.2	<1,674>
	37.8	40.7	21.5	<1,339>
	13.7	24.0	62.3	<995>

②統合失調症患者の状況別の分析

問8-1 過去3日間の日常動作(ADL)支援レベル

(%)	現在の状態でも居住先・支援が整えば退院可能			状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整えば近い将来退院可能			状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整えば近い将来退院可能			状態の改善が見込まれるので、近い将来退院の可能性はない		
	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存	自立	準備、観察	援助、依存
ベッド上の可動性	93.8	2.7	3.5	93.2	2.6	4.2	89.1	4.4	6.5	81.2	6.8	11.9
移乗	91.8	4.0	4.3	93.2	2.6	4.2	88.0	5.1	6.8	79.8	7.0	13.2
食事	88.1	8.1	3.8	88.9	7.1	4.0	83.6	10.9	5.5	69.9	18.9	11.2
トイレの使用	90.6	3.8	5.6	92.5	3.1	4.5	84.6	6.5	8.9	72.7	10.1	17.3
上記のうち最も支援を要するもの	86.0	7.1	6.8	87.5	6.6	5.9	79.0	10.5	10.6	64.3	15.9	19.7

問9 IADL(手段的日常生活動作)各項目の困難度

(%)	現在の状態でも居住先・支援が整えば退院可能			状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整えば近い将来退院可能			状態の改善が見込まれるので、近い将来退院の可能性はない		
	問題ない	いくらか困難	非常に困難	問題ない	いくらか困難	非常に困難	問題ない	いくらか困難	非常に困難
食事の用意	29.0	38.0	33.0	27.1	42.6	30.4	18.7	34.4	46.9
家事一般	32.8	41.8	25.5	28.8	47.8	23.4	20.6	42.7	36.7
金銭管理	35.9	36.1	28.0	34.0	42.8	23.2	21.9	39.8	38.3
薬の管理	33.7	40.5	25.8	31.6	44.8	23.6	20.5	41.7	37.8
電話の利用	69.9	17.2	12.9	74.8	15.8	9.4	54.5	26.4	19.0
買い物	53.5	29.8	16.7	57.5	29.2	13.2	39.6	35.6	24.8
交通手段の利用	45.7	30.1	24.2	50.7	32.3	17.0	27.2	35.0	37.8
上記のうち最も困難なもの	17.2	40.0	42.9	14.8	46.1	39.1	6.7	34.2	59.1

問15 身体合併症

(%)	現在の状態でも居住先・支援が整えば退院可能			状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整えば近い将来退院可能			状態の改善が見込まれるので、近い将来退院の可能性はない		
	ない	日常的な管理	特別な管理	ない	日常的な管理	特別な管理	ない	日常的な管理	特別な管理
身体合併症	70.8	24.1	5.1	71.9	19.5	8.6	60.5	31.0	8.5

問16 GAF(機能の全体的評定尺度)評点

(%)	現在の状態でも 居住先・支援が 整えば退院可能	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援な どを新たに用意 しなくても近い将 来退院見込み	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援が 整えば近い将来 退院可能	状態の改善が見 込まれず、近い 将来退院の可能 性はない
0	0.8	0.5	0.2	0.7
~10	0.6	0.5	0.9	4.0
11~20	2.1	0.5	2.4	13.6
21~30	12.9	17.8	21.8	44.7
31~40	21.4	19.2	26.8	20.4
41~50	10.8	15.7	13.7	7.1
51~60	25.2	27.7	23.1	7.2
61~70	16.1	12.7	8.2	1.6
71~80	7.1	4.7	2.0	0.4
81~90	2.9	0.5	0.9	0.3
91~100	0.2	0.2	0.0	0.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<659>	<426>	<4,472>	<4,546>

問22 退院できると仮定した場合、適切と考えられる「居住の場」

(%)	現在の状態でも 居住先・支援が 整えば退院可能	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援な どを新たに用意 しなくても近い将 来退院見込み	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援が 整えば近い将来 退院可能
1. 家族と同居	50.5	71.8	31.0
2. 入院前の自宅等でのひとり暮らし	6.5	14.1	3.7
3. アパート等を借りてひとり暮らし	4.5	2.2	2.6
4. ケアホーム	3.9	0.7	5.8
5. グループホーム	16.0	6.0	21.3
6. 地域移行型ホーム	0.6	0.2	0.5
7. 退院支援施設	1.6	0.2	5.5
8. 従来型の社会復帰施設	5.1	2.4	8.7
9. 介護老人保健施設	4.5	0.7	7.7
10. 介護老人福祉施設	3.0	0.7	6.5
11. 社会福祉施設	2.6	0.5	5.3
12. その他	1.2	0.5	1.2
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0
<有効回答数>	<644>	<418>	<4,134>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23 問22のような「居住の場」に退院した場合に必要な支援

(%)	現在の状態でも 居住先・支援が 整えば退院可能	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援な どを新たに用意 しなくても近い将 来退院見込み	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援が 整えば近い将来 退院可能
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる 援助・指導	80.2	70.0	94.6
2. 不要	19.8	30.0	5.4
3. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0
	<655>	<423>	<4,315>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻度

(%)	現在の状態でも 居住先・支援が 整えば退院可能	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援な どを新たに用意 しなくても近い将 来退院見込み	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援が 整えば近い将来 退院可能
1. 24時間常駐	10.8	3.2	16.0
2. 日中のみ常駐	11.6	5.6	14.2
3. 毎日の訪問	9.4	6.3	19.6
4. 1週間で数回の訪問	25.7	33.8	29.3
5. 1週間で1回程度の訪問	42.5	51.1	21.0
計	100.0	100.0	100.0
	<501>	<284>	<3,952>

3 3

問24 退院後の日中の「活動」のうち必要なもの(複数回答可)

(%)	現在の状態でも 居住先・支援が 整えば退院可能	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援な どを新たに用意 しなくても近い将 来退院見込み	状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援が 整えば近い将来 退院可能
1. デイケア・ナイトケア等	66.8	67.9	66.2
2. 生活訓練	33.3	28.8	48.8
3. 生活介護	18.6	9.8	32.2
4. 就労移行支援	11.5	12.6	6.9
5. 就労継続支援(A型)	2.2	3.1	1.4
6. 就労継続支援(B型)	2.2	3.8	1.8
7. 地域活動支援センター	20.3	22.6	19.4
8. 当事者の会、家族会等	7.1	11.2	5.8
9. その他	2.2	2.4	1.6
10. 特に適当なものはない	11.8	11.7	8.8
11. 将来の退院を想定できない	-	-	-
計	<651>	<420>	<4,319>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問25 退院できると仮定した場合、家族や友人などから得られる支援の程度

1. 得られない	現在の状態でも 居住先・支援が 整えば退院可能		状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援な どを新たに用意 しなくても近い将 来退院見込み		状態の改善が見 込まれるので、 居住先・支援が 整えば近い将来 退院可能	
	不可欠	ある方 が望ま しい	不可欠	ある方 が望ま しい	不可欠	ある方 が望ま しい
2. 助言や精神的な支援	25.0	31.1	9.8	40.0	40.0	41.6
3. 週数回のADL、IADLの支援	40.3	6.6	12.0	6.6	6.6	9.1
4. ほぼ毎日のADL、IADLの支援	18.8	9.3	11.2	2.7	2.7	100.0
5. 終日のADLやIADLの支援・見守り	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
計	<648>	<418>	<418>	<4,406>	<4,406>	<4,406>

問26 地域で生活していく上での必要度(複数回答)

a. 市町村の専門職員	現在の状態でも居住先・支 援が整えば退院可能		状態の改善が見込まれる ので、居住先・支援などを 新たに用意しなくても近い 将来退院見込み		状態の改善が見込まれる ので、居住先・支援が整え ば近い将来退院可能	
	不可欠	ある方 が望ま しい	不可欠	ある方 が望ま しい	不可欠	ある方 が望ま しい
b. 病院・診療所の相談員	34.9	58.6	21.8	69.0	46.7	51.0
c. かかりつけの病院・診療所	52.0	44.8	42.9	55.7	63.2	36.0
d. いつでも相談できる電話相談機関	71.0	27.2	69.6	29.2	79.1	20.4
e. 自宅での生活に疲れたときのショートステイ	29.4	61.9	24.0	67.2	39.2	55.2
f. 家族が病気になる場合等のショートステイ	21.9	62.3	15.9	62.0	37.2	54.7
g. 生活介護・生活訓練施設	20.4	57.8	17.4	58.3	35.2	48.4
h. 地域活動支援センター	22.9	52.6	11.3	53.4	36.0	54.3
i. 訪問看護サービス	17.7	67.2	13.1	70.3	25.8	65.4
j. ホームヘルプサービス	33.5	51.1	21.0	57.6	45.5	48.9
k. 権利の擁護	19.4	42.0	8.2	37.6	31.4	49.7
l. 金銭管理や資産活用代行	12.8	57.9	6.1	38.1	24.3	62.7
m. アパート等を借りる際の保証人の	19.1	43.5	5.9	56.3	31.8	51.5
n. 就職相談のできるころ	16.7	37.3	7.5	28.6	27.9	44.8
計	9.2	50.5	5.4	53.0	12.2	42.2
	<648>	<418>	<418>	<4,406>	<4,406>	<4,406>

※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

③統合失調症患者のうち「居住先・支援が整備ば」 退院可能な患者の入院期間別・年齢別分析

問27「1. 現在の状態でも居住先・支援が整備ば退院可能」

「3. 状態の改善が見込まれるので、居住先・支援が整備ば近い将来退院可能」
のみを抽出。

(「2. 居住先・支援などを新たに用意しなくても近い将来退院見込み」、「4. 状態の改善が見込めず、居住先・支援を整えても近い将来の退院の可能性はない」の者は集計対象としていない。)

問22 退院できると仮定した場合、適切と考えられる「居住の場」

年齢別	入院期間 1年未満		50～64歳		65歳以上	
	50歳未満	65歳以上	50～64歳	65歳以上	50～64歳	65歳以上
1. 家族と同居	68.8	42.6	30.2	15.4	48.2	25.5
2. 入院前の自宅等でのひとり暮らし	6.7	12.6	11.0	1.6	1.9	2.8
3. アパート等を借りてひとり暮らし	4.1	4.2	0.8	1.2	4.1	3.1
4. ケアホーム	1.4	1.5	5.9	7.9	4.3	6.9
5. グループホーム	10.2	15.1	10.2	18.6	21.7	29.4
6. 地域移行型ホーム	0.5	1.0	0.0	0.6	0.4	0.6
7. 退院支援施設	2.2	4.0	1.6	3.1	5.8	8.2
8. 従来型の社会復帰施設	4.6	10.9	3.5	5.5	9.9	11.2
9. 介護老人保健施設	0.2	2.0	14.5	19.6	0.3	3.5
10. 介護老人福祉施設	0.2	1.7	11.8	16.4	0.0	2.9
11. 社会福祉施設	0.8	3.5	8.2	9.2	1.5	4.7
12. その他	0.3	1.0	2.4	1.0	1.9	1.4
13. 将来の退院を想定できない	-	-	-	-	-	-
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	<629>	<404>	<255>	<1,532>	<678>	<1,257>

<有効回答数>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23 問22のような「居住の場」に退院した場合に必要な支援

年齢別	入院期間 1年未満		入院期間 1年以上:	
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	65歳以上
(%)	80.4	92.4	89.8	94.4
1. 看護師・ケースワーカー・ヘルパーなどによる 援助・指導	19.6	7.6	10.2	5.6
2. 不要	-	-	-	-
3. 将来の退院を想定できない	100.0	100.0	100.0	100.0
計	<633>	<421>	<264>	<1,336>

<有効回答数>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問23付問 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による支援の必要頻度

年齢別	入院期間 1年未満		入院期間 1年以上:	
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	65歳以上
(%)	4.9	8.0	23.0	25.6
1. 24時間常駐	6.9	10.1	13.0	18.9
2. 日中のみ常駐	9.6	15.1	15.2	21.8
3. 毎日の訪問	33.5	36.6	29.6	21.0
4. 1週間で数回の訪問	45.1	30.2	19.1	12.7
5. 1週間で1回程度の訪問	100.0	100.0	100.0	100.0
計	<490>	<377>	<230>	<1,213>

<有効回答数>

問24 退院後の日中の「活動」のうち必要なもの(複数回答可)

年齢別	入院期間 1年未満		入院期間 1年以上:	
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	65歳以上
(%)	71.9	69.3	46.2	52.1
1. デイケア・ナイトケア等	39.2	42.2	27.5	40.4
2. 生活訓練	11.2	25.9	43.1	47.5
3. 生活介護	17.4	6.7	1.5	1.4
4. 就労移行支援	4.4	1.4	0.0	0.3
5. 就労継続支援(A型)	3.9	2.2	0.0	0.5
6. 就労継続支援(B型)	26.7	24.9	13.4	10.5
7. 地域活動支援センター	12.5	7.4	3.4	2.0
8. 当事者の会、家族会等	1.1	1.0	3.8	2.6
9. その他	9.0	8.2	20.6	13.6
10. 特に適当なものはない	-	-	-	-
11. 将来の退院を想定できない	-	-	-	-
計	<633>	<417>	<262>	<1,329>

<有効回答数>

※退院を想定できない患者を除いて集計

問25 退院できると仮定した場合、家族や友人などから得られる支援の程度

年齢別	入院期間1年未満		65歳以上	
	50歳未満	50～64歳	50～64歳	65歳以上
1. 得られない	13.5	28.5	33.1	54.5
2. 助言や精神的な支援	35.5	41.1	43.5	37.4
3. 回数回のADL、IADLの支援	12.4	10.7	5.6	3.6
4. ほぼ毎日のADL、IADLの支援	26.6	15.2	14.5	3.1
5. 終日のADLやIADLの支援・見守り	12.1	4.5	3.3	1.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0

<69> <421> <269>

問26 地域で生活していく上での必要度(複数回答)

年齢別	入院期間1年未満		65歳以上	
	50歳未満	50～64歳	50～64歳	65歳以上
a. 市町村の専門職員	31.6	64.1	4.3	<632>
b. 病院・診療所の相談員	48.8	49.3	1.9	<635>
c. かかりつけの病院・診療所	71.2	27.4	1.4	<639>
d. いつでも相談できる電話相談機関	33.4	61.7	4.9	<634>
e. 自宅での生活に疲れたときのショートステイ	22.2	64.2	13.7	<600>
f. 家族が病気になる場合等のショートステイ	21.8	58.5	19.7	<574>
g. 生活介護・生活訓練施設	20.3	57.3	22.4	<602>
h. 地域活動支援センター	19.1	70.4	10.5	<619>
i. 訪問看護サービス	26.2	58.7	15.1	<622>
j. ホームヘルプサービス	10.8	44.8	44.4	<556>
k. 権利の擁護	9.7	59.7	30.7	<610>
l. 金銭管理や資産活用の代行	12.2	43.8	44.1	<608>
m. アパート等を借りる際の保証人の代理	11.4	40.4	48.2	<587>
n. 就職相談のできるころ	11.8	64.3	23.9	<566>

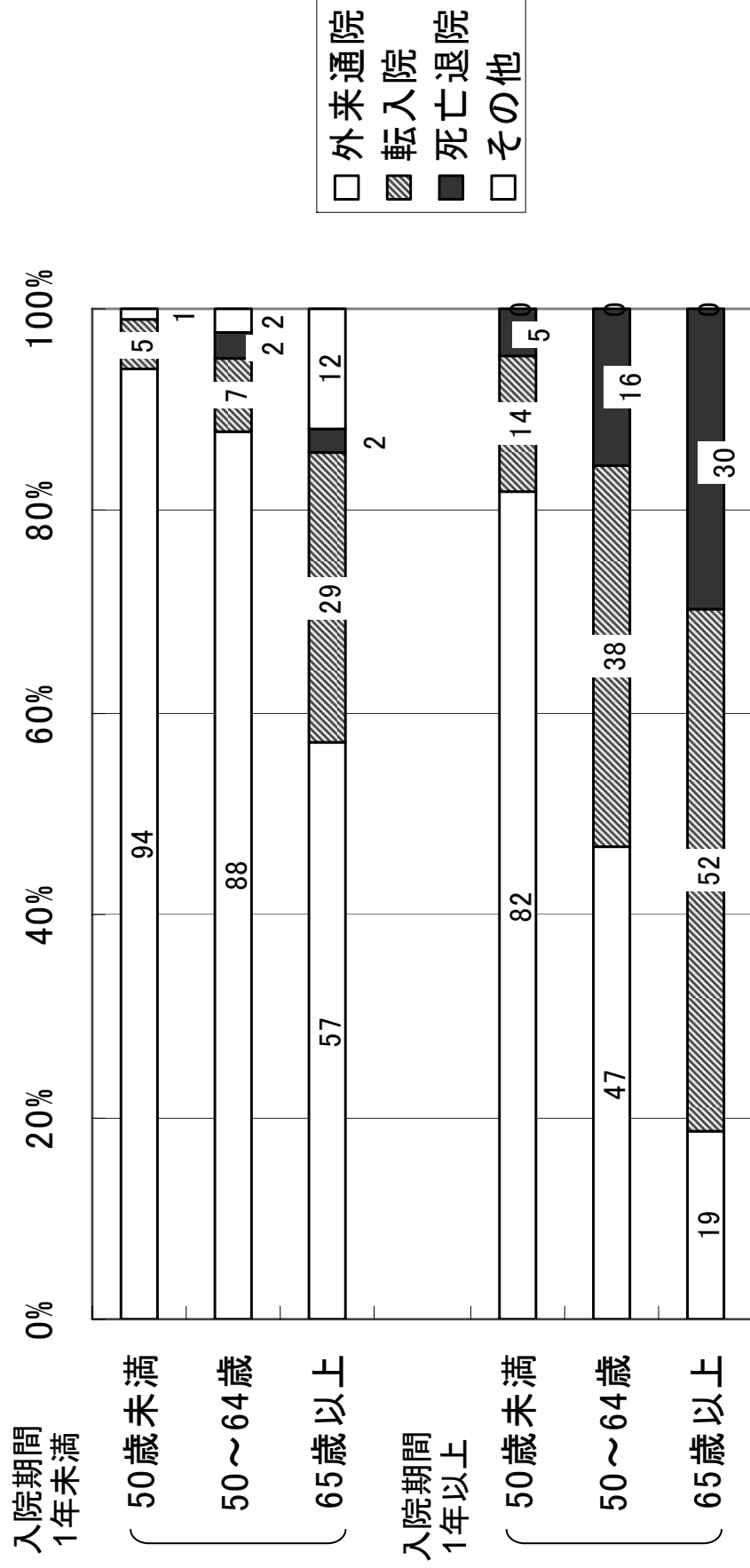
入院期間1年以上

年齢別	入院期間1年以上		65歳以上	
	50歳未満	50～64歳	50～64歳	65歳以上
a. 市町村の専門職員	45.6	52.6	1.9	<702>
b. 病院・診療所の相談員	64.9	34.6	0.6	<703>
c. かかりつけの病院・診療所	79.6	20.2	0.1	<702>
d. いつでも相談できる電話相談機関	39.0	56.7	4.3	<700>
e. 自宅での生活に疲れたときのショートステイ	38.2	56.0	5.8	<671>
f. 家族が病気になる場合等のショートステイ	34.0	53.8	12.2	<638>
g. 生活介護・生活訓練施設	31.9	59.7	8.3	<673>
h. 地域活動支援センター	28.4	66.8	4.8	<686>
i. 訪問看護サービス	42.3	52.0	5.6	<692>
j. ホームヘルプサービス	21.4	50.5	28.0	<639>
k. 権利の擁護	17.7	67.9	14.4	<688>
l. 金銭管理や資産活用の代行	23.5	53.1	23.5	<682>
m. アパート等を借りる際の保証人の代理	21.8	47.0	31.1	<623>
n. 就職相談のできるころ	13.2	56.1	30.8	<569>

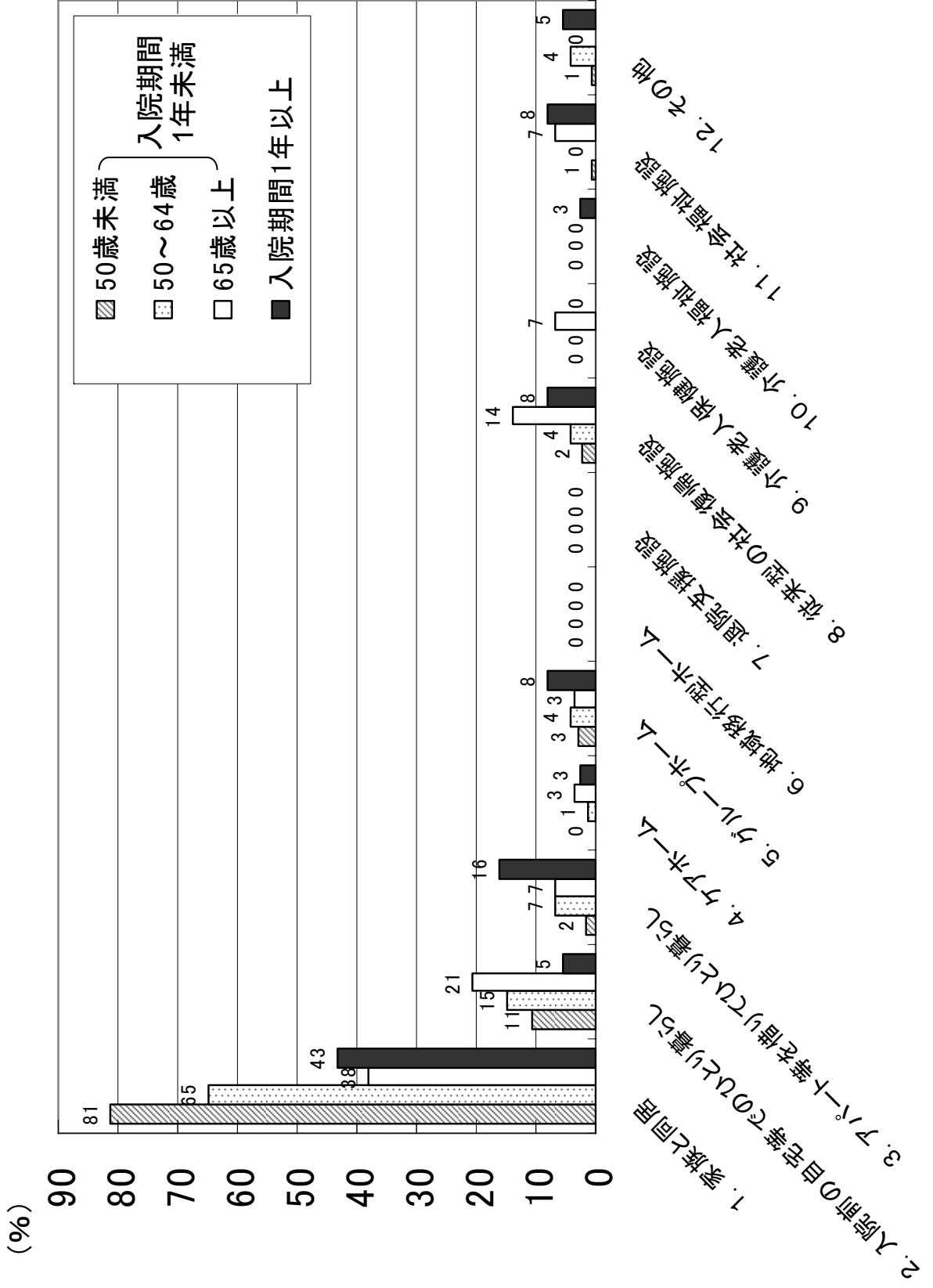
※退院を想定できないため「対象外」とされた患者を除いて集計

④退院した統合失調症患者の状況

退院後の医療状況



退院後の居住先



問28 2月15日から3月15日までの退院患者数

	入院期間1年未満			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
2月15日現在の入院患者数(人)	968	725	484	2,183
3月15日までに退院した患者数(人)	192	82	43	317
退院した患者の割合(%)	19.8	11.3	8.9	14.5

	入院期間1年以上			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
	1,469	3,694	2,839	8,018
	23	32	29	84
	1.6	0.9	1.0	4.1

問29 2月15日と比較した退院時点の症状

症状	入院期間1年未満			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
改善	88.5	80.0	51.3	81.3
不変	10.3	14.7	30.8	14.2
悪化	0.6	2.7	5.1	1.7
死亡	0.0	2.7	5.1	1.4
不明	0.6	0.0	7.7	1.4
その他	0.0	0.0	0.0	0.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0

<174> <75> <39> <288>

	入院期間1年以上			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
	76.2	34.5	17.9	39.7
	19.0	17.2	32.1	23.1
	0.0	10.3	7.1	6.4
	4.8	17.2	35.7	20.5
	0.0	6.9	3.6	3.8
	0.0	13.8	3.6	6.4
計	100.0	100.0	100.0	100.0

<21> <29> <28> <78>

問31 退院後の医療状況

	入院期間1年未満			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
当院に外来通院	77.8	78.0	47.6	73.8
他院に外来通院	16.4	9.8	9.5	13.7
他院(精神科)への転入院	4.8	2.4	11.9	5.1
他院(精神科以外)への転入院	0.0	4.9	16.7	3.5
死亡退院	0.0	2.4	2.4	1.0
その他	1.1	2.4	11.9	2.9
計	100.0	100.0	100.0	100.0

<189> <82> <42> <313>

	入院期間1年以上			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
	72.7	40.6	18.5	42.0
	9.1	6.3	0.0	4.9
	9.1	6.3	11.1	8.6
	4.5	31.3	40.7	27.2
	4.5	15.6	29.6	17.3
	0.0	0.0	0.0	0.0
計	100.0	100.0	100.0	100.0

<22> <32> <27> <81>

問31 退院後の医療状況が、「当院に外来通院」「他院に外来通院」「その他」の患者について
(他院への転院や死亡退院を含まない)

問32 退院後の居住先

1年以上	入院期間1年未満			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
43.2	81.4	64.9	37.9	69.2
合計	10.7	14.9	20.7	12.2
5.4	1.7	6.8	6.9	4.9
16.2	0.0	1.4	3.4	0.9
2.7	2.8	4.1	3.4	3.7
8.1	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	2.3	4.1	13.8	4.3
0.0	0.0	0.0	6.9	0.6
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2.7	0.6	0.0	6.9	1.1
8.1	0.6	4.1	0.0	2.1
5.4	100.0	100.0	100.0	100.0
合計				100.0

<37> <328>

問33 退院後に受けているサービス(複数回答可)

1年以上	入院期間1年未満			合計
	50歳未満	50～64歳	65歳以上	
45.5	25.4	19.2	27.6	24.0
合計	18.3	28.8	24.1	21.8
36.4	1.8	9.6	17.2	5.5
3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	5.9	8.2	0.0	5.9
9.1	2.4	2.7	0.0	2.2
12.1	1.2	0.0	10.3	1.8
3.0	0.0	1.4	0.0	0.4
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.6	1.4	3.4	1.1
0.0	0.6	0.0	0.0	0.4
0.0	4.1	4.1	6.9	4.4
3.0	53.8	50.7	37.9	51.3
合計				18.2

<33> <315>

結果のまとめ①

統合失調症による入院患者について、

- 入院期間によって、ADLの障害や身体合併症を持つ者の割合に大きな差はみられなかったが、長期の入院患者ほど、IADLの障害を持つ者が多い傾向がみられ、入院期間1年以上では7割の患者がIADLの何らかの行為が「非常に困難」であった。
- ADLの援助を要する患者は、50歳未満では5%以下だが、65歳以上では4分の1以上と、年齢により大きな差がみられた。また、IADLについても高齢患者ほど困難度が高かった。
- 退院できる場合に適切と考えられる居住の場は、入院期間1年未満の患者では、「家族と同居」又は「入院前の自宅等」が約3分の2であったが、1年以上では約3割と少ない一方で、グループホーム・ケアホーム、社会復帰施設等との回答が多かった。
- 65歳以上の高齢患者では、退院できる場合に適切と考えられる居住の場は「介護老人保健施設」、「介護老人福祉施設」、又は「社会福祉施設」との回答が4割以上を占めた。
- 日中活動で必要なものとして、最も多い回答は「デイケア・ナイトケア等」、次いで「生活訓練」「生活介護」「地域活動支援センター」の順であったが、65歳以上の高齢患者では「生活介護」の割合が2番目に高かった。

結果のまとめ②

- 地域で生活していく上で不可欠な支援としては、回答が多かった順に、医療機関や医療機関の相談員、市町村の専門職員、訪問看護、いつでも相談できる電話相談機関であった。ショートステイ、生活介護・生活訓練施設、地域活動支援センター、ホームヘルプ、金銭管理等の代行、権利擁護、保証人の代理、就職相談などの支援についても、「不可欠」や「あ
る方が望ましい」との回答が多かった。
- 「居住先・支援が整えば退院可能」と評価された患者のうち、高齢や長期入院の患者では、地域での生活のためには様々な支援の必要性がとりわけ高い傾向がみられた。
- 実際に退院した患者では、入院期間1年未満では「家族と同居」や「自宅での一人暮らし」の割合が合わせて85%を占めたが、このうち65歳以上に限ると6割以下であった。また、本調査の範囲では、入院期間1年以上の患者については、実際に退院した者は極めて少なかった。
- グループホーム・ケアホームに実際に居住した退院患者は約5%であり、今後退院できる患者の「適切な居住の場」としての回答よりも割合が小さかった。